

令和6年度版

# 戸田市立市民医療センター 年報

第 50 号

令和7年8月 作成



## まえがき

令和6年度の実績に基づく戸田市立市民医療センター年報(第50号)を刊行いたします。

当センターでは平成30年度より「認知症初期集中支援推進事業」に取り組んでいます。認知症やその疑いがある方に「認知症初期集中支援チーム」のメンバーが自宅に出向いてはたきかけ、早期診断・早期支援に結び付ける事業です。実際は何度訪れても面会拒否や受診拒否の方も多く、労力の割に採算性は低く、「公益性の高い事業」と感じます。進む高齢化と増え続ける認知症の問題の中で、政府肝いりで全国的にスタートして今年度は8年目、小職も認知症サポート医としてチームの中で様々なケースを経験しましたが、特に印象に残る2点があります。

まず一つは、この事業の対象者は最終的に「レビー小体型認知症」と診断される事がとても多いことです。最近経験した10例の追跡調査を行った結果、福祉施設へ直接入所しその後の経過が把握できない3例と、まだ最終診断がついていない1例を除いた、6例中4例が「レビー小体型認知症」でした。といっても診断したのは小職で、しかもDATscanなどでの精査はほとんどの方で協力していただけず臨床診断です。

一般的に「レビー小体型認知症」の特徴は、①認知機能障害の日内変動が強い事、②強い幻視がしばしば出現する事、③REM睡眠行動障害が出現する事などです。特に今回の4例では、①が強いことと、②と関連し幻視や被害妄想が目立ちました。「お金を盗まれた」と警察に連絡してしまう事は日常茶飯事で、「(主介護者の)娘が家の中で首を吊っている」と警察や消防に連絡を入れ、自宅にパトカーや消防車両がたくさん押しかけて大騒ぎになったこともありました。とにかく幻視や被害妄想が強く、介護されるご家族が疲労困憊となる事がしばしばです。また当初、患者本人は認知機能が良好で診察に協力的で、介護する家族の人数も多くかつ協力的で、何故この事業を利用するのか不思議に思っていた患者が、途中から急激に被害妄想や幻視が目立つようになり、最終的に「レビー小体型認知症」と診断したケースはとても印象に残っています。このため私の中では「認知症初期集中支援推進事業」利用者は、まず「レビー小体型認知症」を疑え、と肝に銘じています……。

もう一つ印象的なのは、この事業が非常に有効でチームの活躍だけで問題を解決してしまうケースが時にあることです。集合住宅に住んでいるご年配の方に突然被害妄想が出現し、周囲の多くの方に多大な迷惑をかけているケースがありました。ご本人は病識がなく「病院なんか行く必要はない」の一点張りで、困り果てたご主人からチームへの出動依頼がありました。ケースワーカーや看護職員が何度も自宅訪問を繰り返し信頼関係を構築し、ここぞという場面で認知症サポート医の登場となりました。ご自宅での診察で著明な高血圧がある事に気づき外来受診を勧めたところ、「先生がわざわざ来てくれたんじゃ病院に行かないわけにはいかない」とあっさり受診を了解していただきました。その後外来で降圧剤を開始したところ、驚くことに血圧安定とともに被害妄想もすべて消失しました。結局高血圧性脳

症による精神症状であったのでしょうか、この事業の有効性を痛感したケースでした。

また、これらの経験を通してこの事業の重要性を痛感し、当センターの管轄地域を、今まで戸田市の西部地区と中央地区のみであったのを、令和7年4月1日より戸田市全域に拡げました。公的医療機関として当センターの一層の活躍に結びつけたいと考えます。

さて令和6年度を振り返ると、「経営ビジョン」10年計画の2年目となり、その中で特に公設医療機関として求められる医療として前年度に引き続き、①「アウトリーチ関連の取り組み」、②「小児専門外来の取り組み」、③「医療行政としての取り組み」などに力を入れています。

①の「アウトリーチ関連の取り組み」としては前述の「認知症初期集中推進事業」のほかに「グリーン健診事業」と「アウトリーチを取り入れたオンライン診療事業」の2つを継続させています。「グリーン健診事業」は令和5年度は2カ所の町会で実施し、令和6年度は4カ所、令和7年度も4カ所を計画しています。

②の「小児専門外来の取り組み」では今年度は特に小児頭痛専門外来の実績が前年度比122%と良好で、前々年度から続けて好調な伸びを示しました。その他の「小児起立性調節障害専門外来」や「小児発達障害専門外来」とともに3つの小児専門外来は当センターにおける非常に重要な事業となっています。

③の「医療行政としての取り組み」として、新型コロナウイルス感染症が5類に移行して2年経った現在、昨今の物価高や人件費の高騰で医療機関の約7割が赤字に苦しんでいると言われます。医療行政として何に取り組むか、あるいは当センター自体で何をしないといけないか常に考える必要があります。今年度の経営会議でも、採算性をより重視して今後の各事業の継続を判断するように取り組んでいます。

その他、令和5年11月より8床で部分的再開した入院病棟は、入院上限数を令和6年8月1日より12床、令和7年6月16日より15床まで拡大しました。

課題は様々ありますが、その中でより良い市民医療センターにするため職員一同心を一つにして全力で取り組んでまいりますので、今後とも、皆様の一層のご指導・ご鞭撻、またご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年8月

戸田市立市民医療センター

所長 飯島 昌一

# 目 次

I	施設の概要	
	◎ 戸田市立市民医療センター	1
II	事業概要	
	1 . 地域医療体制推進事業	3
	2 . 診療事業	
	(1) 診療事業の体系	5
	(2) 医事業務	6
	(3) 診療業務	6
	(4) 看護業務	7
	(5) 薬剤業務	7
	(6) 臨床検査業務	8
	(7) X線検査業務	9
	(8) 訪問看護ステーション	10
	(9) 地域包括支援センター	10
III	統計資料	
	1 . 地域医療体制推進事業	
	(1) 救急医療の利用状況	11
	2 . 診療事業	
	(1) 診療施設利用状況	12
	(2) X線検査実施状況	13
	(3) 臨床検査実施状況	14
	(4) 薬局業務実施状況	15
	(5) 上部消化管内視鏡検査実施状況	16
	(6) 栄養指導件数	16
	(7) リハビリテーション実施状況	17
	(8) 入院施設(19床)利用状況	19
	(9) 地域連携窓口相談件数	21
	(10) 救急搬送受入状況	22
	(11) 新型コロナウイルスに関する取り組み	23
	(12) オンライン診療	23
	(13) 評価指標	24
	3 . 訪問看護ステーション事業	25
	4 . 地域包括支援センター事業	29
IV	研究	
	1 . 令和6年度外来利用者アンケート集計結果について	31
	2 . 外来利用者満足度調査	38
	3 . 令和6年度訪問看護ステーション利用者アンケート集計結果に ついて	40

付録	戸田市介護老人保健施設 . . . . .	53
----	-----------------------	----

# I 施設の概要



# I 施設の概要

## ◎戸田市立市民医療センター

### 1 役割

市内唯一の公的医療機関として、地域住民のニーズの高い医療を提供し、市民の健康を守る役割を担っている。

### 2 機能

診療・入院機能及び機能回復訓練室を合わせ持った総合医療施設である。

### 3 施設の沿革

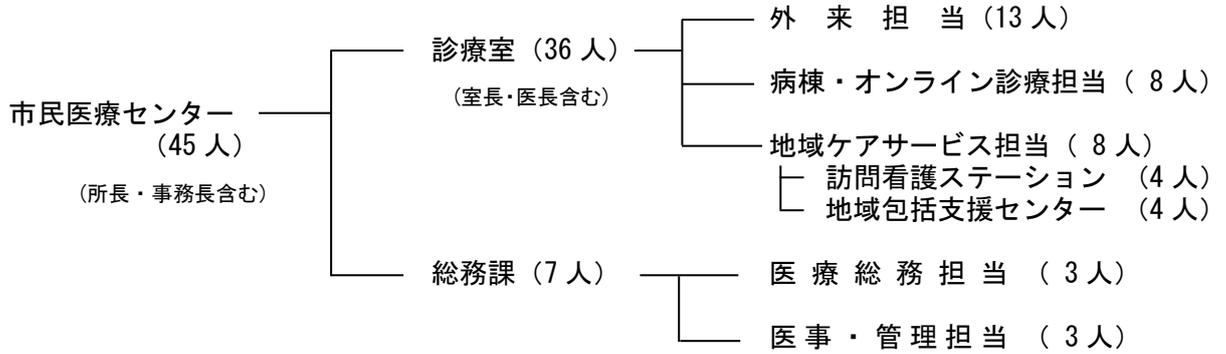
昭和 20. 10. 1	美笹診療所の開設
昭和 32. 7. 20	戸田町と美笹村合併、戸田町となる
昭和 34. 8. 1	戸田町母子健康センターの開設（助産施設含む）
昭和 41. 10. 1	市制施行
昭和 46. 10. 1	戸田市立健康管理センター設立（有床診療所として） （母子健康センター・診療所の統合、保健指導部門の新設）
昭和 53. 3. 20	戸田市立健康管理センターの増設
昭和 60. 3. 31	助産部門の廃止
昭和 60. 12. 19	助産施設を機能回復訓練室に改造
昭和 61. 7. 1	戸田市立心身障害者福祉センター内に機能回復訓練室開設
平成 5. 5. 1	訪問看護ステーション設置
平成 7. 5. 1	有床診療所9床から19床へ増設（老人保健施設内に設置）
平成 9. 5. 6	19床入院患者受け入れ開始
平成 10. 3. 31	戸田市立心身障害者福祉センター内の機能回復訓練室閉鎖
平成 11. 4. 1	土曜午前の診療開始及び診療科目の増設（循環器科・神経内科） 戸田市立健康管理センター機構改革実施
平成 12. 4. 1	毎週土曜日の診療実施・整形外科開設（金）・小児科午後の診療日の増加
平成 13. 4. 1	名称変更により戸田市立医療保健センターとなる。行政組織改正実施
平成 17. 4. 1	土曜全日の診療開始
平成 18. 4. 1	早朝急患診療の開始
平成 23. 4. 1	健康推進室の福祉部移管及び移転により、戸田市立市民医療センターに名称変更 早朝急患診療の終了及び午後の診療時間の延長開始。予防接種実施日の拡大
平成 24. 4. 1	禁煙外来の開始 救急診療所指定
平成 24. 10. 10	新診療棟着工
平成 26. 1. 17	新診療棟竣工
平成 26. 4. 1	新診療棟での診療開始
平成 26. 6. 9	耳鼻咽喉科開設
平成 30. 4. 1	認知症初期集中支援推進事業開始 介護老人保健施設指定管理制度導入
令和 2. 4	新型コロナウイルス感染症対策開始 発熱外来等
令和 4. 3	コロナアフターケア外来・起立性調節障害・小児頭痛外来 開設

#### 4 建物の規模

構 造	鉄筋コンクリート造3階建
建築面積	1,221.39㎡
建築延面積	2,319.65㎡
敷地面積	3,326.36㎡

#### 5 組織及び職員の体制

##### (1) 組織（令和7年6月1日現在）



##### (2) 職種及び職員数（令和7年6月1日現在）

職 名	職 員 数	職 名	職 員 数
医 師	5	理 学 療 法 士	2
薬 剤 師	3	作 業 療 法 士	1
臨 床 検 査 技 師	1	保 健 師	1
放 射 線 技 師	2	事 務 職 員	11
看 ( 准 ) 護 師	19		
		合 計	45

## Ⅱ 事業概要



## II 事業概要

### 1. 地域医療体制推進事業

医療機関が実施している第一次及び第二次救急医療事業にかかる費用を補助すること、外国人の未払い医療費（救急医療）を補助することで、市民が救急医療を適切に受けられることができるよう、救急医療体制を推進する。

#### ア 第一次(初期)救急医療体制整備事業

- ・ 休日・平日夜間急患診療所が、休日及び平日夜間に外来診療を実施することにかかる費用の一部、及び蕨・戸田市内の産婦人科医療機関が、休日に外来診療を実施することにかかる費用の一部を、蕨市と1/2ずつ補助する。
- ・ 小児の一次救急医療充実のため、夜間における小児の第一次救急医療を実施する医療機関に、その運営費用の一部を補助する。

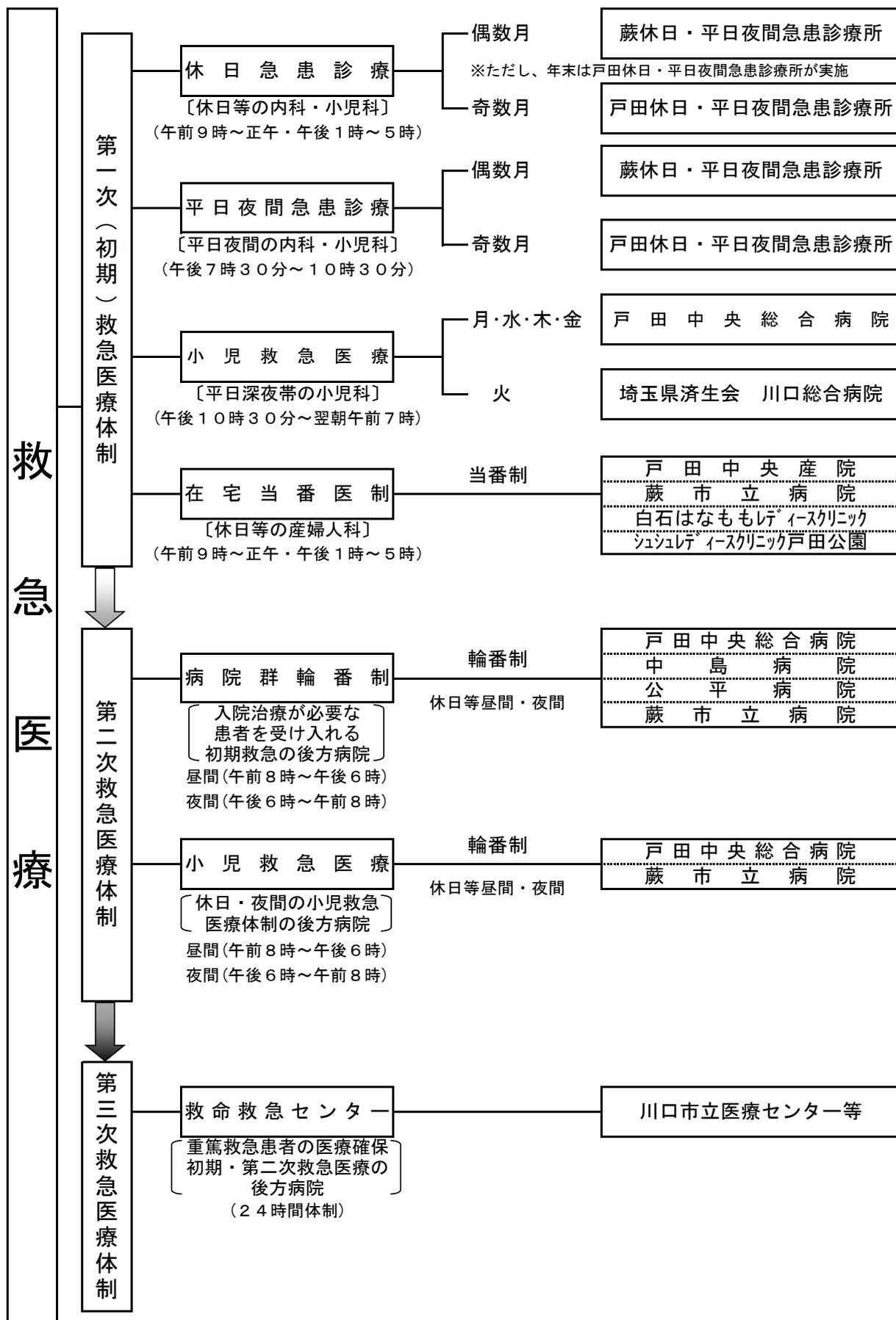
#### イ 第二次救急医療体制整備事業

- ・ 休日及び夜間に病院が輪番で、入院治療を必要とする重症救急患者に対応することにかかる費用の一部を蕨市と1/2ずつ補助する。

#### ウ 外国人未払医療費対策事業

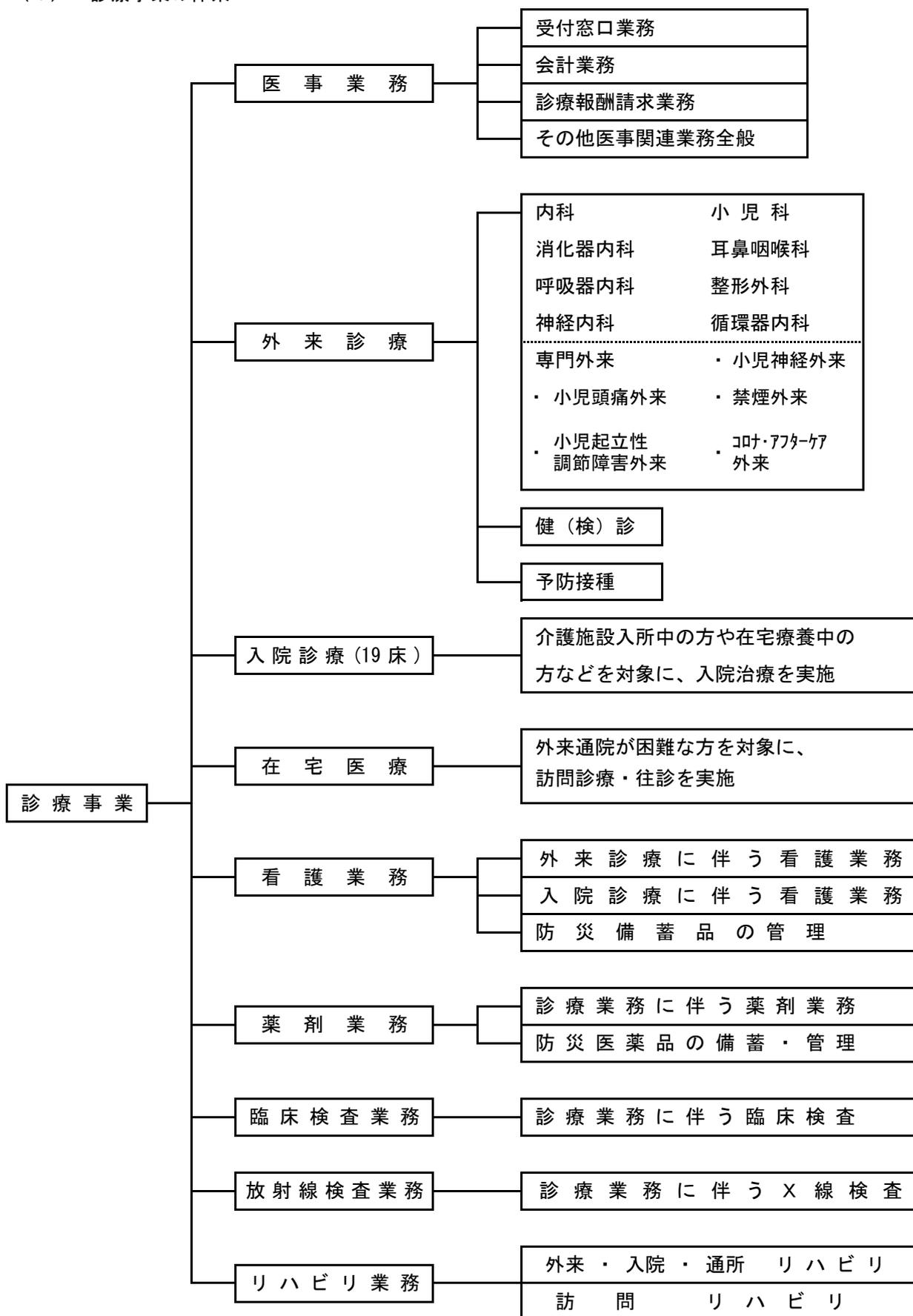
- ・ 外国人が救急医療を利用し、医療機関に医療費が未払いとなった場合に、未払いの医療費の一部を、埼玉県と1/2ずつ負担する。

( 救急医療事業体系 )



## 2. 診療事業

### (1) 診療事業の体系



(注) 令和6年度の事業体系

(2) 医事業務

一般外来診療、入院診療、各種健康診断、予防接種等の受付及び一部負担金の徴収並びに診療報酬の請求業務

(3) 診療業務

当センターの診療業務は一般外来診療、入院診療、各種健康診断、予防接種、往診、リハビリテーション等を実施している。令和6年度の診療施設利用者総数は36,703人で令和5年度の33,138人と比較し、3,565人の増加となっている。

① 一般外来診療

内科、小児科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科、整形外科、耳鼻咽喉科、循環器内科の合計8科で外来診療をおこなっている。

② 入院診療（19床）

介護老人保健施設、介護老人福祉施設等の入所者、また在宅療養中の方々が、病状悪化のために入院治療が必要なときに収容し、その病状の改善を図る。

③ 各種健康診断

- ・戸田市国保人間ドック
- ・30歳代等健診
- ・特定健診
- ・結核、肺がん検診
- ・胃がん検診
- ・大腸がん検診
- ・事業所委託定期健診
- ・個人健診（入園、入学、就職等）
- ・外来乳児健診（定期健診以外のもの）

④ 予防接種

予防接種法に基づく予防接種、その他の予防接種を実施している。

⑤ 在宅医療

寝たきり等で外来受診できない高齢者の方を対象に往診を実施している。

⑥ リハビリテーション

外来患者や入院患者を対象に月曜日～金曜日の午前に医師の指示にもとづいて、理学療法・作業療法、必要に応じて言語療法を実施している。また、介護保険の通所リハビリテーションを実施している。

(4) 看護業務

- ① 外来及び訪問診療の診療介助・処置
- ② 各種健（検）診の計測、視力検査、聴力検査、採血及び結果票等の文書処理
- ③ 予防接種、内視鏡検査、その他検査等の介助
- ④ 病棟看護業務
- ⑤ 地域医療連携業務

(5) 薬剤業務

当センターの薬剤業務は診療事業（外来、入院）の薬剤業務全般、防災用医薬品の備蓄及び管理などを実施している。

① 診療事業に関する業務

外来・入院等の処方箋調剤、医薬品情報の提供と管理、服薬指導、使用医薬品の在庫管理及び購入などの出納事務、注射薬の払い出し、処方箋の保存と管理、ワクチンの管理と払い出し、薬事委員会における新規採用および使用中止医薬品等の検討

② 防災に関する業務

災害発生に備えて防災用医薬品の備蓄及び循環運用等の在庫管理

[最近5年間の処方箋数の推移]

(枚)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市民 医療 セン ター	内 科	8,980	8,815	8,333	9,821	10,941
	小 児 科	3,657	4,670	6,479	8,857	8,692
	整形外科	337	339	342	346	393
	耳鼻咽喉科	166	145	167	248	271
	入 院	1,005	776	1	261	1,017
合 計		14,145	14,745	15,322	19,533	21,314

[最近5年間の旧指標ジェネリック医薬品使用割合の推移]

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
先発医薬品数量	613,684	715,440	640,953	653,478	896,090
ジェネリック医薬品数量	1,527,565	1,520,460	1,460,178	1,577,856	1,746,454
総医薬品数量	2,141,249	2,235,900	2,101,131	2,231,334	2,642,544
ジェネリック医薬品使用割合(%)	71.3%	68.0%	69.5%	70.7%	66.1%

医薬品数量は規格単位数量で算出

旧指標ジェネリック医薬品使用割合＝ジェネリック医薬品数量/総医薬品数量

[最近5年間の新指標ジェネリック医薬品使用割合の推移]

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
ジェネリック医薬品数量	1,527,565	1,520,460	1,460,178	1,577,857	1,746,454
先発医薬品(ジェネリックあり)	345,453	351,416	339,526	307,639	291,423
先発医薬品(ジェネリックなし)	268,222	364,030	301,478	345,893	604,669
新指標ジェネリック医薬品使用割合%	81.6%	81.2%	81.1%	83.7%	85.7%

新指標ジェネリック医薬品使用割合=【ジェネリック数量】/【ジェネリック数量+先発医薬品数量(ジェネリックあり)】

(6) 臨床検査業務

当センターの診療事業の各種臨床検査を実施している。

令和6年度の診療事業臨床検査件数は、78,407件(令和5年度71,956件)で、前年度と比べ6,451件の増であった。

【診療事業】

内科、小児科、消化器内科、入院等の診療業務及び各種健康診断に伴う臨床検査を実施している。

[検査内容]

検体検査・・・尿、便、血液、生化学、免疫、細菌、病理、細胞診検査等

生理学的検査・・・心電図、脳波、超音波、肺機能、眼底検査等

[検査設備]

多項目自動血球計数装置、生化学自動分析装置(ドライケム)

心電計、脳波計、超音波診断装置、自動呼吸機能測定器、眼底カメラ等

[最近5年間の臨床検査件数の推移]

(件)

	区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
診療事業	内 科	57,222	56,593	56,118	57,622	61,576
	小 児 科	4,334	5,185	8,872	13,144	12,093
	消化器科	15	29	23	16	14
	入 院	6,533	5,666	0	1,174	4,724
合 計		68,104	67,473	65,013	71,956	78,407

消化器科は病理検査件数のみ。

令和4年4月中旬より入院一時停止。令和5年11月より入院再開。

(7) X線検査業務

当センターのX線検査業務は、診療事業（委託業務を含む）および健診（検診）にともなう各種X線検査を診療放射線技師2名で実施している。

令和6年度のX線総検査数は、4,304件（令和5年度は3,377件）で、前年度と比べ927件の増であった。

① 一般外来

内科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科等の診療業務にともなうX線検査を実施している。

[検査内容]

一般撮影 CT撮影

② 健診（検診）事業

健診・検診事業のX線検査を実施している。

[検査内容]

結核・肺がん検診・・・胸部直接撮影  
胃がん検診・・・上部消化管バリウム検査  
健康診断・・・胸部直接撮影

③ 検査設備

CT装置、X線TV装置、一般撮影装置、FPD装置、CR装置  
PACS、骨塩定量測定機器

[最近3年間の装置別検査件数]

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般撮影	2,084	2,358	3,188
骨塩定量	109	101	115
CT	734	766	843
X線TV	167	152	158
合計	3,094	3,377	4,304

[最近5年間の科別X線検査件数]

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内科	2,138	1,769	1,477	1,652	2,219
小児科	74	95	165	235	513
整形外科	196	178	182	209	213
耳鼻咽喉科	9	6	4	8	15
検診(健診) 胸部	1,282	1,086	1,099	1,121	1,186
検診(健診) 胃部	198	117	167	152	158
合計	3,897	3,251	3,094	3,377	4,304

(8) 訪問看護ステーション

訪問看護ステーションでは、病気や障害を持った人が住み慣れた地域やご家庭で、安心して療養生活を送れるよう看護師等が訪問し看護ケアを提供している。

また、生活の質が向上できるよう医療・福祉・介護関係機関と連携をとり、状況に応じてさまざまな在宅ケアサービスの相談、助言を行っている。

(9) 地域包括支援センター

地域包括支援センターは、戸田市の美女木地区・笹目地区を担当圏域とし、高齢者が住み慣れた地域でその人らしい生活が続けられるように、介護、福祉、保健、医療など様々な面から「高齢者総合相談窓口」として支援している。

また、基幹型地域包括支援センターとして、市内地域包括支援センターの後方支援の役割を担い、関係者間の連携を進めている。

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員、認知症地域支援推進員等の専門職が連携して相談対応を行っている。

## Ⅲ 統計資料



### III 統計資料

#### 1. 地域医療体制推進事業

##### (1) 救急医療の利用状況

##### ア. 休日・平日夜間急患診療所

(人)

	戸田診療所		蕨診療所		合計		患者数(住所地別)				
	診療日数	患者数	診療日数	患者数	診療日数	患者数	戸田市	蕨市	川口市	さいたま市	その他
休日急患	42日	1,400	30日	706	72日	2,106	1,557	422	40	41	46
平日夜間急患	121日	219	122日	242	243日	461	245	143	35	18	20

##### イ. 小児救急医療(一次救急)運営事業利用状況

(人)

	戸田中央総合病院		済生会川口総合病院		合計
小児科外来受診者数	12,534	外来受診者に占める割合	17,235	外来受診者に占める割合	29,769
救急	134	1.07%	208	1.21%	342
戸田市民	98	0.78%	19	0.11%	117
小児救急医療実施日数	193日		50日		243日

##### ウ. 在宅当番医制

(人)

診療日数 合計	患者数 合計	患者数(住所地別)				
		戸田市	蕨市	川口市	さいたま市	その他
72日	238	121	57	21	25	14

##### エ. 病院群輪番制病院利用状況

(人)

診療日数		救急患者数									患者の来院方法	
夜間	休日等	内科	小児科	外科	脳外科	整形外科	耳鼻科	眼科	産婦人科	合計	救急車	その他
365日	72日											
437日		1,799	296	378	132	315	38	4	80	3,042	1,482	1,560

##### オ. 病院群輪番制住所地別利用状況

(人)

患者数(住所地別)				
	戸田市	蕨市	その他	計
内科	794	392	613	1,799
小児科	179	79	38	296
外科	179	64	135	378
その他	200	86	283	569
合計	1,352	621	1,069	3,042

##### カ. 小児救急支援事業利用状況

(人)

診療日数		輪番別救急患者数						患者の来院方法	
夜間	休日等	戸田中央総合病院		蕨市立病院		合計		救急車	その他
		入院	外来	入院	外来	入院	外来		
365日	72日	26	248	1	704	27	952	179	800
437日		274		705		979		979	

2. 診療事業

(1) 診療施設利用状況

ア. 診療施設総利用状況

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用状況	2,620	2,659	2,589	3,201	2,857	3,088	4,153	3,973	3,563	2,750	2,543	2,707	36,703
うち、外来患者数	2,411	2,415	2,380	2,994	2,534	2,790	3,958	3,795	3,271	2,454	2,234	2,464	33,700

イ. 内科 (注釈) 実施していない月のある項目は「-」と記載しています。

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	午前	894	947	883	986	947	911	1,016	965	1,108	1,002	849	938	11,446
	午後	307	305	279	300	299	265	303	330	484	326	279	303	3,780
	(小計)	1,201	1,252	1,162	1,286	1,246	1,176	1,319	1,295	1,592	1,328	1,128	1,241	15,226
健診 ・ 検査	委託	5	4	19	4	12	0	0	15	3	6	2	0	70
	個人健診	7	7	9	5	7	4	4	2	4	4	10	13	76
	30歳代等健診	-	-	3	9	0	2	15	-	-	-	-	-	29
	国保ドック	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	特定健診	-	-	16	92	56	83	218	-	-	-	-	-	465
	後期高齢者基本健診	-	-	18	102	46	103	111	-	-	-	-	-	380
	特定健診(社保)	5	1	3	6	5	6	6	5	5	5	3	1	51
	特定保健指導(社保)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
	肝炎ウイルス検診	-	-	0	2	1	0	2	-	-	-	-	-	5
	がん検診	-	-	51	302	192	263	477	37	20	36	29	-	1,407
	風しん・肝炎検査	9	2	1	2	0	0	2	0	8	2	11	2	39
(小計)	26	14	120	524	320	461	835	59	40	54	56	17	2,526	
その他	訪問診療・往診	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	2	2	18
	予防接種	32	12	27	55	38	52	237	1,004	260	68	31	43	1,859
	福祉の杜	129	101	99	97	97	110	130	96	91	103	98	96	1,247
(小計)	162	114	127	153	137	164	369	1,102	352	172	131	141	3,124	
入院	209	244	209	207	323	298	195	178	292	296	309	243	3,003	
合計	1,598	1,624	1,618	2,170	2,026	2,099	2,718	2,634	2,276	1,850	1,624	1,642	23,879	

(注釈1) 外来は、週6回診療実施

(注釈2) 国保ドックは、予約制(木曜日のみ)

ウ. 小児科

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	午前	396	393	413	440	382	421	565	547	486	358	388	419	5,208
	午後	371	415	366	412	309	429	633	555	573	379	379	456	5,277
	(小計)	767	808	779	852	691	850	1,198	1,102	1,059	737	767	875	10,485
予防接種		168	131	112	106	88	79	167	173	134	92	59	98	1,407
その他	外来乳児健診	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
	個人健診	0	0	0	1	5	2	0	0	5	0	0	2	15
	委託	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(小計)	0	1	2	1	5	2	0	0	5	0	1	2	19	
合計	935	940	893	959	784	931	1,365	1,275	1,198	829	827	975	11,911	

(注釈1) 外来は、週6回診療実施

(注釈2) 予防接種は、毎週月曜日・水曜日・金曜日・土曜日の午後実施

エ. 整形外科

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	午前・午後	46	54	46	50	30	37	40	36	48	37	40	43	507

(注釈) 水曜日午後のみ診療実施

オ. 耳鼻咽喉科

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外来	午前	41	41	32	22	17	21	30	28	41	34	52	47	406

(注釈) 木曜日午後のみ診療実施

## (2) X線検査実施状況

X線検査件数

(人)

科	部 位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内 科	一 般 撮 影	106	126	103	103	123	115	148	117	118	103	82	73	1,317	
	骨 塩 定 量 測 定	14	17	9	10	4	5	8	5	4	6	9	12	103	
	C T	56	70	65	65	84	55	59	80	79	72	54	60	799	
	( 小 計 )	176	213	177	178	211	175	215	202	201	181	145	145	2,219	
小 児 科	一 般 撮 影	14	14	23	34	43	48	66	91	62	50	26	21	492	
	C T	1	4	1	6	2	0	2	2	0	0	1	2	21	
	( 小 計 )	15	18	24	40	45	48	68	93	62	50	27	23	513	
整 形 外 科	一 般 撮 影	23	28	20	15	13	11	15	10	13	14	15	22	199	
	骨 塩 定 量 測 定	1	1	2	1	0	2	4	0	0	0	0	1	12	
	C T	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	( 小 計 )	25	30	22	16	13	13	19	10	13	14	15	23	213	
耳 鼻 咽 喉 科	一 般 撮 影	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	C T	2	1	1	1	1	0	0	0	3	2	2	2	15	
	( 小 計 )	2	1	1	1	1	0	0	0	3	2	2	2	15	
検 診 ( 健 診 )	胸 部	肺 が ん 検 診	0	0	28	163	87	142	252	10	5	12	12	0	711
		そ の 他	45	162	66	60	23	5	5	19	9	29	22	24	469
	胃	胃 が ん 検 診	0	0	6	30	25	22	42	11	4	12	6	0	158
	低 線 量 肺 が ん C T	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	6	
	( 小 計 )	45	162	100	253	135	169	299	40	23	54	40	24	1,344	
合 計		263	424	324	488	405	405	601	345	302	301	229	217	4,304	

## (3) 臨床検査実施状況

臨床検査実施件数

(人)

科	分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科 外科	尿・糞便	190	336	220	545	384	493	856	135	141	180	146	144	3,770
	血液	1,179	1,855	1,156	1,019	896	1,125	1,691	940	821	1,114	848	833	13,477
	生化学	2,957	4,596	2,873	4,370	3,230	3,861	5,810	2,225	2,119	2,695	2,014	2,036	38,786
	免疫	217	241	167	174	196	149	184	171	126	173	129	137	2,064
	細菌・ウイルス	83	89	88	173	162	125	90	153	532	345	129	123	2,092
	細胞診	1	0	1	8	10	11	17	7	0	2	0	0	57
	心電図	80	201	69	95	78	65	105	58	48	63	55	56	973
	ホルター心電図	2	0	1	0	1	1	3	2	4	1	0	3	18
	脳波	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	超音波	15	15	11	20	9	8	18	20	17	10	19	17	179
	肺機能	5	18	9	15	2	2	1	5	6	3	14	13	93
	眼底	1	1	1	3	1	0	2	1	0	0	0	0	10
	眼圧	2	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	6
	純音聴力	2	1	9	4	3	2	4	3	5	6	8	2	49
合計	4,734	7,354	4,606	6,426	4,974	5,843	8,781	3,721	3,819	4,592	3,362	3,364	61,576	
消化器 外来	病理	0	0	2	1	2	2	1	2	1	2	0	1	14
	合計	0	0	2	1	2	2	1	2	1	2	0	1	14
小児科 外来	尿・糞便	77	55	61	76	42	37	62	72	54	54	70	79	739
	血液	168	172	156	216	145	126	166	143	90	91	120	150	1,743
	生化学	154	226	171	270	258	157	237	222	108	129	141	170	2,243
	免疫	295	279	195	212	119	121	115	161	120	139	171	358	2,285
	染色体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	細菌・ウイルス	348	314	367	393	250	361	466	503	720	498	356	411	4,987
	細胞診	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心電図	1	4	0	2	4	4	1	2	2	4	1	0	25
	OD検査	5	5	7	9	3	4	2	6	5	3	6	5	60
	ホルター心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脳波	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	超音波	1	3	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	7
	肺機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	眼底	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,050	1,058	957	1,180	823	812	1,049	1,109	1,099	918	865	1,173	12,093	
入院	尿・糞便	19	9	8	11	18	19	7	4	12	7	4	3	121
	血液	135	125	71	137	98	160	142	119	190	123	120	121	1,541
	生化学	224	213	131	221	203	231	254	210	310	207	213	207	2,624
	免疫	28	22	15	21	18	23	23	19	37	18	21	19	264
	細菌・ウイルス	3	14	0	3	12	9	6	18	26	28	12	11	142
	病理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	細胞診	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	心電図	1	0	1	1	0	1	1	1	3	0	0	0	9
	ホルター心電図	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	超音波	0	1	3	3	4	0	3	2	1	3	0	0	20
	肺機能	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	眼底	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	411	384	229	397	354	443	436	374	579	386	370	361	4,724
総合計	6,195	8,796	5,794	8,004	6,153	7,100	10,267	5,206	5,498	5,898	4,597	4,899	78,407	

(4) 薬局業務実施状況

ア. 処方箋枚数

(枚)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
a. 外来処方 (院内)	1,489	1,675	1,533	1,607	1,467	1,543	2,022	1,938	2,123	1,632	1,541	1,727	20,297
b. 外来処方 (院外)	291	242	256	311	278	295	299	303	356	246	221	251	3,349
院外の割合 = $b/(a+b)$	16.3%	12.6%	14.3%	16.2%	15.9%	16.1%	12.9%	13.5%	14.4%	13.1%	12.5%	12.7%	14.2%
c. 入院処方	101	88	75	79	114	106	67	69	81	106	71	60	1,017
合計 = a+b+c	1,881	2,005	1,864	1,997	1,859	1,944	2,388	2,310	2,560	1,984	1,833	2,038	24,663

イ. ジェネリック医薬品(後発品)の使用状況

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
a. 後発品	137,603	143,200	127,407	133,922	133,604	132,737	157,475	152,505	168,574	150,344	145,672	163,411	1,746,454
b. 先発品 (後発品あり)	26,238	25,362	24,105	29,438	28,164	22,424	28,607	21,871	24,297	20,889	19,551	20,477	291,423
c. 先発品 (後発品なし)	31,532	35,269	35,978	35,666	40,957	49,390	54,418	71,709	84,687	70,172	65,389	29,502	604,669
後発品割合 = $a/(a+b)$	83.99%	84.95%	84.09%	81.98%	82.59%	85.55%	84.63%	87.46%	87.40%	87.80%	88.17%	88.86%	85.70%

(注釈) 規格単位数量で算出した医薬品数量をもとに計算

(注釈) ジェネリック医薬品使用割合 = (ジェネリック医薬品数量) / (ジェネリック医薬品数量 + 先発医薬品(後発医薬品あり))

(5) 上部消化管内視鏡検査実施状況 (件)

年齢(才)	実施数		胃がん		食道がん	
	男	女	男	女	男	女
～19	0	0	0	0	0	0
20～24	1	0	0	0	0	0
25～29	0	0	0	0	0	0
30～34	1	1	0	0	0	0
35～39	0	2	0	0	0	0
40～44	0	1	0	0	0	0
45～49	0	0	0	0	0	0
50～54	3	1	0	0	0	0
55～59	6	4	0	0	0	0
60～64	4	3	0	0	0	0
65～69	9	6	0	0	0	0
70～	54	49	1	0	0	0
(小計)	78	67	1	0	0	0
合計	145		1		0	

(6) 栄養指導件数(延べ人数) (件)

分類	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
小児科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

(7) リハビリテーション実施状況

ア. 利用者総数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	136	150	125	135	200	150	106	102	153	125	153	137	1,672
単位数	225	191	171	209	289	227	160	146	203	190	241	231	2,483
外来	93	81	76	79	64	71	80	63	56	59	67	65	854
単位数	151	141	126	125	106	123	133	109	97	104	122	110	1,447
合計	229	231	201	214	264	221	186	165	209	184	220	202	2,526
単位数	376	332	297	334	395	350	293	255	300	294	363	341	3,930

イ. 脳血管疾患等リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	41	21	20	22	21	22	21	20	20	31	33	34	306
単位数	70	37	36	46	46	34	28	22	24	48	60	77	528
外来	16	21	16	14	13	17	24	19	17	24	23	16	220
単位数	32	42	32	28	26	34	44	35	32	42	45	32	424
合計	57	42	36	36	34	39	45	39	37	55	56	50	526
単位数	102	79	68	74	72	68	72	57	56	90	105	109	952

ウ. 運動器リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	22	45	3	0	0	8	0	0	0	9	35	20	142
単位数	38	55	4	0	0	10	0	0	0	15	60	40	222
外来	77	60	60	65	51	54	56	44	39	35	44	49	634
単位数	119	99	94	97	80	89	89	74	65	62	77	78	1,023
合計	99	105	63	65	51	62	56	44	39	44	79	69	776
単位数	157	154	98	97	80	99	89	74	65	77	137	118	1,245

エ. 廃用症候群リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	73	84	102	113	167	120	85	82	133	85	85	83	1,212
単位数	117	99	131	163	229	183	132	124	179	127	121	114	1,719
外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
単位数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	73	84	102	113	167	120	85	82	133	85	85	83	1,212
単位数	117	99	131	163	229	183	132	124	179	127	121	114	1,719

オ. 呼吸器リハビリテーション(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
単位数	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	14
外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
単位数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
単位数	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	14

カ. その他の外来リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

キ. 通所リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	56	65	65	94	85	94	92	106	101	76	78	83	995

（注釈）要支援と要介護を含む

ク. 訪問リハビリテーション（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	155	156	142	144	138	120	144	134	129	125	119	138	1,644

（注釈）介護保険と医療保険を含む

ケ. 小児構音訓練（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	4	3	3	4	3	8	7	7	8	13	13	14	87

コ. 小児運動機能訓練（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
合計	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	11

（注釈）実人数2人（1年あたり）

(8) 入院施設(19床)利用状況

ア. 月別新規入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	1	0	0	1	4	3	0	3	2	5	2	1	22
女	4	5	3	5	6	5	3	5	5	9	1	2	53
合計	5	5	3	6	4	8	3	8	7	14	3	3	75

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ	209	244	209	207	323	298	195	178	292	296	309	243	3,003

イ. 月別退院数

(注釈) カッコ内は、死亡退院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (1)	5 (2)	3 (1)	1 (1)	19 (5)
女	2 (0)	5 (0)	5 (0)	4 (0)	5 (0)	7 (0)	4 (1)	3 (0)	7 (0)	5 (1)	5 (3)	2 (1)	54 (6)
合計	2 (0)	5 (0)	6 (0)	4 (0)	6 (0)	13 (0)	5 (1)	3 (0)	8 (1)	10 (3)	8 (4)	3 (2)	73 (11)

ウ. 入院期間

(注釈) カッコ内は、死亡退院数

	7日以内	30日以内	60日以内	90日以内	150日以内	150日超	合計
男	0 (0)	12 (4)	4 (1)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	19 (5)
女	1 (0)	30 (2)	14 (1)	5 (1)	2 (1)	2 (1)	54 (6)
合計	1 (0)	42 (6)	18 (2)	7 (1)	3 (1)	2 (1)	73 (11)

エ. 入院時の性別・年齢別内訳

	64歳以下	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100歳以上	合計
男	1	0	2	8	3	4	4	0	0	22
女	1	0	0	3	3	13	21	9	3	53
合計	2	0	2	11	6	17	25	9	3	75

オ. 入院前所在別表・退院先別表

	入院前								
	老人保健施設	特養	自宅	他医療機関	有料老人	サ高住	グループホーム	生保施設	住所不定
男	1	5	6	10	0	0	0	0	0
女	6	12	25	10	0	0	0	0	0
合計	7	17	31	20	0	0	0	0	0

	退院先									
	老人保健施設	特養	自宅	他医療機関	有料老人	サ高住	グループホーム	生保施設	その他	死亡退院
男	4	5	4	1	0	0	0	0	0	5
女	10	15	21	2	0	0	0	0	0	6
合計	14	20	25	3	0	0	0	0	0	11

カ. レスパイト及び社会的入院の受け入れ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
レスパイト入院	0	0	1	2	1	1	1	2	0	1	1	0	10
社会的入院	0	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	0	6
合計	0	0	1	4	2	2	1	3	1	1	1	0	16

キ. 緩和ケア受け入れ件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. 夜間受け入れ件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ケ. 入院連携窓口相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	入院
戸田中央総合病院	4	2	2	1	3	2						1	15	6
戸田中央リハビリテーション病院													0	0
中島病院							1		1		1		3	3
公平病院	1						1		1				3	1
さいたま医療センター													0	0
梅田クリニック		1	1				1						3	0
福田内科								1			1		2	1
ほほえみの郷	1			1	2	3	1	2	1	2		1	14	12
優和の杜													0	0
戸田市立地域包括支援センター	1	1		1	3	2		1	1		1		11	5
戸田市立訪問看護ステーション	1		1	2					1	1			6	3
戸田市介護老人保健施設		1	1	1	1		1		3	1		1	10	7
家族			1	2			1			6			10	8
その他	3	3	3	2	2	3		5	3	3	5	1	33	20
合計	11	8	9	10	11	12	5	8	11	13	8	4	110	66

(9) 地域連携窓口相談件数

相談経路 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家族と患者	5	1	5	2		2			5	3	2	3	28
地域包括			1		2	2	1		2				8
訪問看護・リハビリ	1			1									2
病院・地域連携	1		2	1									4
ケアマネジャー (障害の相談員含む)	1	1	1	1			1					1	6
老健・介護施設			1				2	1	2				6
市役所健康福祉部													0
福祉保健センター			1	1									2
その他	1		1					1					3
合計	9	2	12	6	2	4	4	2	9	3	2	4	59

(10) 救急搬送受入状況

ア. 救急受入要請状況

(件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話連絡		1	0	1	3	3	2	2	1	0	8	0	1	22
受入	外来のみ	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4
	入院	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	0	0	5
	受入不可	1	0	0	2	3	1	0	0	0	5	0	1	13

イ. 受入患者の内訳

(a) 性別

男	女
2	7

(b) 年齢 (才)

0~	10~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80~	90~	100~
2	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0

(c) 受入時間

外来受付時間内	外来受付時間外
6	3

(d) 受入時の状況

・発熱	・食物アレルギー
・体動困難	・意識消失
・嘔吐	・左半身麻痺

ウ. 受入不可患者の内訳

(a) 性別

男	女	不明
6	7	0

(b) 年齢 (才)

0~	10~	20~	30~	40~	50~	60~	70~	80~	90~	100~	不明
1	0	0	0	0	1	1	2	3	5	0	0

(c) 時間

外来受付時間内	外来受付時間外
7	6

(d) 受け入れ不可の理由

対応困難	7
医師不在	2
専門外	3
満床・病室なし	1
他病院で受入	0

(11) 新型コロナウイルスに関する取り組み

ア. 新型コロナウイルス検査件数 (PCR検査・抗原検査)

(件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
153	124	141	201	190	198	169	212	457	332	160	200	2,537

イ. 新型コロナワクチン接種者数 (人)

10月	11月	12月	1月	合計
48	107	66	11	232

ウ. 抗ウイルス薬の処方数 (人)

年齢 (才)	ラゲプリオ		ゾコーバ	
	男	女	男	女
18~60	6	3	8	8
61~69	4	0	2	2
70~79	4	10	1	2
80~89	7	16	1	0
90~99	3	10	0	0
100~	0	1	0	0
(小計)	24	40	12	12
合計	64		24	

エ. コロナアフターケア外来受診者数 (延べ人数)

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	4	0	3	2	3	1	0	0	0	0	0	0	13
女	4	7	4	2	1	0	0	0	0	0	1	0	19
合計	8	7	7	4	4	1	0	0	0	0	1	0	32

(12) オンライン診療

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	1	2	1	17	0	1	5	0	0	1	1	0	29
小児科	5	1	4	3	2	2	5	2	5	8	0	6	43
合計	6	3	5	20	2	3	10	2	5	9	1	6	72

薬剤配達	0	1	1	2	3	0	1	0	0	0	1	0	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(13) 認知症初期集中支援事業 (延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対象者(人)	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	2	22
訪問(件)	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3
会議(件)	0	0	1	0	1	2	1	3	0	0	2	1	11
診察(件)	1	1	1	1	0	1	2	3	3	3	1	2	19

(14) グリーン健診 (人)

町会名	受診者数
新田町会	3
笹目2丁目町会	9
東町町会	3
後谷町会	1
合計	16

(15) 評価指標

ア. 病床利用率（当院に設置されている病床がどの程度利用されているかを示す割合）

[計算式]

$$\text{延入院患者数} \div \text{年間日数} \div \text{病床数}$$

令和6年度	令和5年度
a	b
76.9%	60.0%

イ. 平均在院日数

（入院治療機能をみるための一つの指標で、入院してから退院するまでの期間の平均を見る値）

[計算式]

$$\text{延入院患者数} \div \{ (\text{年間入院者数} + \text{年間退院者数}) \div 2 \}$$

令和6年度	令和5年度	比較
a	b	a-b
40.6日	31.0日	9.6日

ウ. 入院患者のリハビリテーション実施率

[計算式]

$$\text{リハビリテーションを実施した入院患者数} \div \text{入院患者数}$$

令和6年度	令和5年度
a	b
55.7%	88.5%

エ. 入院患者の要介護度・要支援度別割合

区分	令和6年度		令和5年度		比較 a-b
	入院患者数(a)	割合	入院患者数(b)	割合	
要支援	要支援1	1人 1.3%	0人 0.0%		1人
	要支援2	0人 0.0%	1人 3.8%		0人
	小計	1人 1.3%	1人 3.8%		0人
要介護	要介護1	9人 12.0%	2人 7.7%		7人
	要介護2	10人 13.3%	1人 3.8%		9人
	要介護3	20人 26.7%	4人 15.4%		16人
	要介護4	14人 18.7%	7人 26.0%		7人
	要介護5	13人 17.3%	6人 23.1%		7人
	小計	66人 88.0%	20人 76.9%		46人
要支援・要介護 計		67人 89.3%	21人 80.8%		46人
その他 ※		8人 10.7%	5人 19.2%		3人
合計		75人 100.0%	26人 100.0%		49人

※ 介護保険の申請中、未申請、不明等

### 3. 訪問看護ステーション事業

#### (1) 月別利用者数

(人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
医療 保険	訪問延べ回数	144	141	145	127	114	111	121	103	110	102	107	101	1,426
	訪問実人数	26	26	24	22	23	22	22	20	20	20	22	19	(注釈) 25
	新規利用者数	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4
	終了者数	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	1	8
介護 保険	訪問延べ回数	279	296	259	285	254	246	265	244	263	229	226	243	3,089
	介護(再掲)	208	218	201	224	193	188	194	174	189	159	159	164	2,271
	予防(再掲)	71	78	58	61	61	58	71	70	74	70	67	79	818
	訪問実人数	51	50	51	51	48	47	49	47	50	48	46	47	(注釈) 64
	新規利用者数	1	0	1	0	1	0	2	0	1	2	1	2	11
	終了者数	0	1	2	1	3	1	1	0	1	4	1	1	16
合 計	訪問延べ回数	423	437	404	412	368	357	386	347	373	331	333	344	4,515
	訪問実人数	77	76	75	73	71	69	71	67	70	68	68	66	(注釈) 89

(注釈) 年間実人数を示す

#### (2) 利用者の年齢別

(人)

	0~9歳	10~19歳	20~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上	合計
人数	1	0	17	14	24	33	89

#### (3) 終了者の内訳

(人)

項目	他サービス利用	入院	軽快	死亡	合計
人数	7	11	3	3	24

#### (4) 利用者の疾患別状況

(人)

疾患名	感染症	新生物	血液疾患	代謝異常	精神疾患	神経系	眼疾患	耳疾患	循環器系	脳血管疾患	呼吸器系	消化器系	皮膚疾患	筋骨格	腎疾患	妊娠	周産期	先天異常	その他	けが	合計
人数	1	6	1	7	8	18	1	0	11	12	3	1	0	17	1	0	0	2	0	0	89

#### (5) 介護保険利用者の要介護度

(人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
総数	10	20	12	13	5	4	0	64

## (6) 医療保険の加算内容

(人)

内 訳	実人数	延べ人数
24 時間対応体制加算	10	64
特別管理加算 難	3	32
特別管理加算	1	2
緊急訪問看護加算	2	40
乳幼児加算	1	39
在宅患者緊急時カフレス加算	3	3
退院支援指導加算	1	1
複数名訪問看護加算	5	52
複数名訪問看護加算・理学療法士等	1	1
難病等複数回訪問看護加算 2 回	6	32
難病等複数回訪問看護加算 3 回以上	1	1
長時間訪問看護加算	4	6
ターミナルケア療養費	1	1
看護・介護職員連携強化加算	1	6
夜間・早朝訪問看護加算	1	2
情報提供加算 3	1	2
退院時共同指導加算	1	1

## (7) 介護保険の時間別内訳

(人)

内 訳	延べ人数
30 分	759
60 分	524
90 分	51
リハビリ 40 分	570
リハビリ 60 分	367
予防 30 分	369
予防 60 分	83
予防リハビリ 40 分	366

(8) 介護保険の加算内容 (人)

内 訳	実人数	延べ人数
特別管理加算 I	2	24
特別管理加算 II	8	40
緊急時訪問看護加算	13	88
初回加算	15	16
ターミナルケア加算	1	1
複数名訪問加算 30 分	1	2
複数名訪問加算 60 分	1	1
リハビリ複数名訪問加算 40 分	2	2
リハビリ複数名訪問加算 60 分	1	1
夜間早朝加算 30 分	1	1

(9) 医療機関の内訳 (人)

機 関	人 数
戸田市立市民医療センター	28
市内医療機関 ( 26 機関)	41
市外医療機関 ( 19 機関)	20

## (10) 訪問看護の内容

区分	内 容	回 数	割 合(%)
医療処置等	与薬の管理（点眼・軟膏・座薬・湿布等）	1,083	24.0
	創処置	821	18.2
	疼痛の管理	165	3.7
	人工肛門の管理	22	0.5
	用指摘便・浣腸	133	2.9
	吸引	251	5.6
	呼吸の管理	235	5.2
	人工呼吸器等の管理（在宅酸素含む）	405	9.0
	尿管・腎瘻カテーテルの管理	96	2.1
	気管カニューレの管理	226	5.0
	胃瘻・胃カテーテルの管理	269	6.0
	血糖チェック・インスリン投与	0	0
	点滴の管理	33	0.7
	その他のカテーテルの管理	1	0.0
	リハビリ（マッサージ、リラクゼーション含む）		3,034
移動・移乗・散歩の介助		876	19.4
身の回りの世話等	排泄介助（オムツ交換を含む）	528	11.7
	シーツ・寝衣交換	521	11.5
	整容（爪切り・髭剃り等）	477	10.6
	入浴・シャワー介助	134	3.0
	清潔ケア（清拭・洗髪・陰部、臀部洗浄）	567	12.6
	栄養・食事・水分摂取に関わる援助	271	6.0
	口腔ケア	94	2.1
	手・足浴	473	10.5
精神的援助		2,282	50.5
終末期の援助		20	0.4
安楽への支援		26	0.6
認知症のケア		159	3.5
環境整備		336	7.4
会話・指導		468	10.4
家族のケア		973	21.6
緊急時の対応		9	0.2
社会資源の活用		20	0.4
他機関への働きかけと連絡		259	5.7
医師との連絡・調整		118	2.6
受診の介助		0	0

※割合（%）＝回数／訪問延べ回数（4,515回）

#### 4. 地域包括支援センター事業

##### (1) 月別相談数

(人)

相談事業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
包括的支援事業													
総合相談	311	340	226	242	261	249	263	205	223	318	293	252	3,183
権利擁護	1	8	10	4	1	3	11	1	2	3	4	1	49
包括的・継続的 マネジメント	20	26	39	50	59	47	46	21	24	27	33	24	416
その他の相談													
指定介護予防支 援・介護予防ケ アマネジメント	309	288	285	326	348	323	340	355	290	301	372	357	3,894
認知症地域支援・ケア向上事業													
認知症地域支援 推進員	61	63	55	66	61	81	84	76	59	51	64	42	763
合計	702	725	615	688	730	703	744	658	598	700	766	676	8,305

##### (2) 相談対応方法

相談方法	対応件数
電 話	5,982
来 所	909
訪 問	1,414
合 計	8,305

##### (3) 権利擁護業務

業務内容	延べ件数	実人数
成年後見制度などの相談	3	2
高齢者虐待対応の相談(疑いを含む)	43	16
高齢者虐待対応会議	0	0

##### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

業務内容	対象数
小地域ケアマネ会(圏域の介護支援専門員対象)	6人
居宅介護支援事業所への訪問	4か所

##### (5) 認知症地域支援・ケア向上事業

事業内容	対象数
認知症初期集中支援チームとの連携	3人 (実人数)
認知症カフェの継続支援	5か所
認知症カフェ周知イベント	0回
認知症の人の社会参加活動支援(本人ミーティング含む)	4回
認知症ケア相談室(初回)	47回

(6) 地域ケア会議

- ア. 地域ケア個別会議 4回 (注釈) 個別ケースの課題解決に向けた検討  
ネットワーク構築に向けた検討
- イ. 地域ケア圏域会議 2回 (注釈) 地域のネットワーク構築・地域課題発見  
・ 戸田市美笹地区あんしんネットワーク会議

日時	内容
7月17日	テーマ「高齢者の交通事故防止について」 ・ 埼玉県防犯・交通安全課 運転安全推進員による講義。 ・ 最新の交通規則を踏まえ、自身や高齢者の安全な移動生活の知識の習得。 参加者 71人
2月12日	テーマ「美笹地区の高齢者支援について」 ・ 戸田市社会福祉協議会 生活支援コーディネーターによる講演 ・ 美笹地区が抱える課題を踏まえ、自分たちができることをグループワークにて話し合う。 参加者 63人

- ・ あんしんネットワーク会員からの相談件数 37件

(7) 一般介護予防事業

- ・ TODA 元気体操の立ち上げ・運営支援 15か所
- ・ 笹目4丁目 ラジオ体操 28回

(8) 講座 5回

講座内容	件数	参加人数
認知症サポーター養成講座	2	35
認知症キッズサポーター養成講座	1	15
もしものときのための人生会議 (ACP)	1	13
物忘れ気になりませんか? ~認知症とは~	1	50
合計	5	117

講座の代わりに回覧による啓発を実施 1回

実施月	内容
1月	いざという時のために知って安心・自分のためにみんなの安心 成年後見制度

(9) 指定介護予防支援事業(介護予防ケアマネジメント含む)

要支援認定者・事業対象者のケアプラン作成数	件数
戸田市立地域包括支援センター直営	1,223
指定居宅介護支援事業者への委託	664

## IV 研究



## IV 研究

### 1. 令和6年度外来利用者アンケート集計結果について

○飯島努 小林一広 黒崎真  
西口以佐子 佐久間文江 武田純一  
後藤英明 飯島昌一

#### 【はじめに】

市民医療センター（以下センター）では、平成15年度より、年に1回外来患者に対してアンケートを行い、診療部門のサービス向上・運営の効率化の参考としてきた。今年度は約1か月間、外来利用者のニーズを把握するためアンケートを実施したことから、その結果を報告する。

#### 【対象と方法】

外来受診者を対象として、令和6年7月1日（月）から令和6年7月31日（水）で、受付窓口にてアンケート票（別紙1）を配布し、担当職員が回収した。

#### 【結果】

アンケート集計結果を別紙2に示す。実施日数26日間で回答数139件であった。

#### 問1-1. 年齢

60歳～79歳が28.1%と最も多く、次いで15歳未満が23.0%、80歳以上が21.6%となった。

#### 問1-2. 受診状況

定期受診が最も多く59.7%、定期受診以外が28.8%、初診が11.5%であった。

#### 問2. 当センターの利用科について

内科が52.0%と最も多く、次いで小児科21.7%、リハビリテーション9.7%、整形外科7.4%、健康診断4.0%、耳鼻咽喉科2.3%、予防接種2.3%、その他0.6%となった。

#### 問3. 新設したい科について

皮膚科が31.1%と最も多く、次いで眼科26.6%、婦人科9.7%、泌尿器科9.2%、心療内科6.1%、外科5.6%、未回答は9.7%となった。

その他は2.0%であり、歯科や頭痛外来の回答があった。

#### 問4. オンライン診療の利用について

「どちらともいえない」は52.5%、「利用したくない」は25.2%、「利用してみたい」は20.9%となった。未回答は1.4%であった。

#### 問5. 利用したくない・どちらともいえないと回答した理由

「対面の診察がいい」56.2%、「操作が分からない」30.6%、「自分の都合で診察してほしい」5.8%、「自宅（部屋）を見られたくない」0.8%、その他4.1%、未回答が2.5%となった。その他としては、「本人が上手に会話できないため」、「ちゃんと対面の診療と同等の薬を処方してもらえるのか不透明」、「伝えきれないと思う」などがあった。

#### 問6. インターネットでの診療予約システムについて

「導入したら利用してみたい」50.3%、「どちらともいえない」28.8%、「利用したくない」18.0%、未回答2.9%となった。

#### 問7. 身近に病院受診できなくて困っている方はいますか

「いない」が90.6%、「いる」が2.2%、未回答が7.2%となった

#### 問8. 身近に介護サービスが必要な方はいますか

「いない」が69.8%、「いる」が5.0%、「すでに利用している」が18.7%、未回答が6.5%となった。

#### 【考察】

今回のアンケートは、7月1日から7月31日までの26日間実施し、139人の回答を得た。年齢構成については60歳～79歳が28.1%と最も多く、次いで15歳未満が23.0%となっている。受診状況を見ると、定期受診が最も多く59.7%、定期受診以外が28.8%、初診が11.5%であった。

センター利用目的としては、内科が52.0%、小児科21.7%などとなっており、外来リハビリテーション、健康診断、予防接種などのための来院もうかがわれる。

新設科希望については、新設してほしい科として、皮膚科31.1%、眼科26.6%と多く、婦人科9.7%、泌尿器科9.2%、心療内科6.1%、外科5.6%、その他2.0%、未回答9.7%の回答結果となった。皮膚科・眼科の新設希望が多くあった理由としては、美女木・笹目地区に皮膚科・眼科の診療を行っている医療機関が少ないことが、新設希望につながったと考えられる。また15歳未満では、70%以上が皮膚科の新設を希望されており、この年齢層でのニーズが高いことが確認できた。

オンライン診療については「利用してみたい」が20.9%で、そのうち44.8%が15歳未満の方であった。「利用したくない」、「どちらともいえない」が合わせて77.7%となった。その理由として対面診療がいいとの回答が一番多く56.2%であった。これはオンライン診療においても3回に1回は対面診療を行っていることや必要時は対面診療に切り替えること等を周知していくことがオンライン診療利用者の増加につながると考えられる。次に多かった理由は「操作が分からない」が30.6%であり、そのうち78.4%が60歳以上であった。このことからオンライン診療の普及には60歳以上の方への操作に対する不安を解消することも重要と考えられる。

インターネットでの診療予約システムの導入については、「利用してみたい」が50.3%、「利用したくない」が18.0%、「どちらともいえない」が28.8%となった。特に15歳未満の方では81.3%がインターネットでの診療予約を利用したいと回答しており、ニーズの高さが確認できた。また、インターネットでの診療予約システムを「利用したくない」、「どちらともいえない」と回

答した方のうち70.8%が60歳以上となっており、診療予約システムにおいても、スマートフォンなどの端末操作の不安を解消することが重要と考えられた。

「身近に病院受診ができなくて困っている人はいますか」の問いについては、いるとの回答が2.2%、「身近に介護サービスが必要な方はいますか」の問いについては、いるとの回答が5.0%と、どちらも少数であった。それぞれの深刻度は不明であるが、医師や看護師、他スタッフに相談しやすい環境づくりが必要であると思われる。相談の内容によっては包括支援センターと連携を図り、社会資源の活用等含め介護予防に努めていくことが大切である。

### 外来利用者様アンケート

❖あてはまる選択肢のアルファベットを右の回答欄に記載し、

その他( )には具体的内容やご意見をお書きください。

●受診される方についてお尋ねします。

回答欄

年齢 A. 15歳未満 B. 15歳～29歳 C. 30～59歳 D. 60歳～79歳 E. 80歳以上

受診状況 A. 初診 B. 定期受診 C. 定期受診以外

●当センターの利用料についてお尋ねします。

A. 内科 B. 小児科 C. 整形外科 D. 耳鼻咽喉科 E. 予防接種

F. 健康診断 G. リハビリテーション H. その他( )

●当センターについて 新設したら受診したい科はありますか。

A. 眼科 B. 皮膚科 C. 心療内科 D. 泌尿器科 E. 婦人科

F. 外科 G. その他( )

●オンライン診療を始めましたが、オンライン診療を利用してみたいですか。

A. 利用してみたい B. 利用したくない C. どちらともいえない

●上の質問で、利用したくない、どちらともいえないと答えた方へ理由をお聞きします。

A. 操作が分からない B. 対面の診察がいい C. 通信料が心配

D. 自宅(部屋)を見られたくない E. 自分の都合で診察してほしい

F. その他( )

●インターネットでの診療予約システムの導入についてお聞きします

A. 導入したら利用してみたい B. 利用したくない C. どちらともいえない

●身近に病院受診できなくて困っている方はいますか。

(A. いる B. いない)

●身近に介護サービスが必要な方はいますか。

(A. いる B. いない C. すでに利用している)

Aと答えた方は  
よろしければ  
スタッフにご相談  
ください。

※オンライン診療を受けるには制約があります。詳細については、お声かけ下さい。

★ご協力ありがとうございました。皆様のご意見を今後の取組みの参考にさせていただきます。

(別紙2)

ニーズ調査 (外来利用者様アンケート) 集計結果 (期間限定)

実施期間 令和6年7月1日(月)~7月31日(水)

回答枚数 139 枚

<受診者情報>

		人数	割合
年齢	A. 15歳未満	32	23.00%
	B. 15~29歳	9	6.50%
	C. 30~59歳	28	20.10%
	D. 60~79歳	39	28.10%
	E. 80歳以上	30	21.60%
	未回答	1	0.70%
受診状況	A. 初診	16	11.50%
	B. 定期受診	83	59.70%
	C. 定期受診以外	40	28.80%
	未回答	0	0.00%
利用目的 (複数回答)	A. 内科	91	52.00%
	B. 小児科	38	21.70%
	C. 整形外科	13	7.40%
	D. 耳鼻咽喉科	4	2.30%
	E. 予防接種	4	2.30%
	F. 健康診断	7	4.00%
	G. リハビリテーション	17	9.70%
	H. その他	1	0.60%
	未回答	0	0.00%
新設したら 受診したい科 (複数回答)	A. 眼科	52	26.60%
	B. 皮膚科	61	31.10%
	C. 心療内科	12	6.10%
	D. 泌尿器科	18	9.20%
	E. 婦人科	19	9.70%
	F. 外科	11	5.60%
	G. その他	4	2.00%
	未回答	19	9.70%

<オンライン診療について>

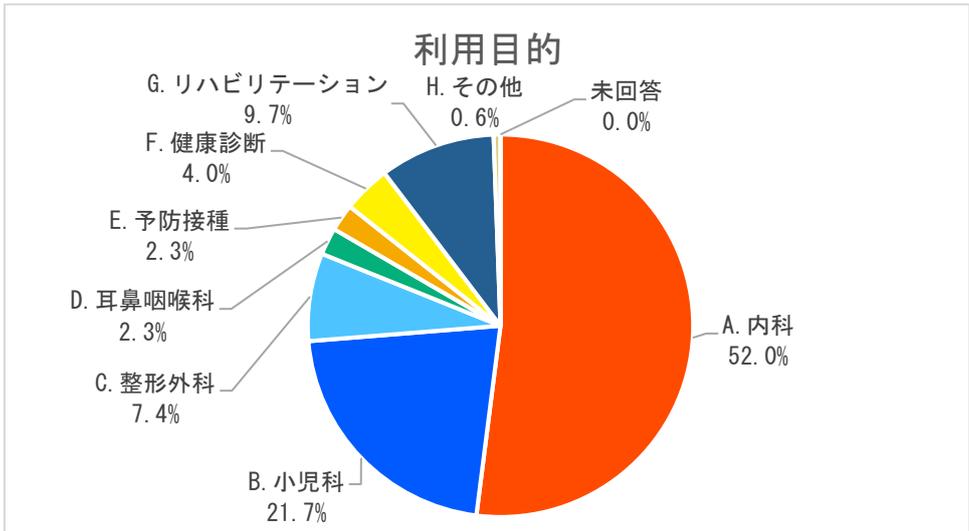
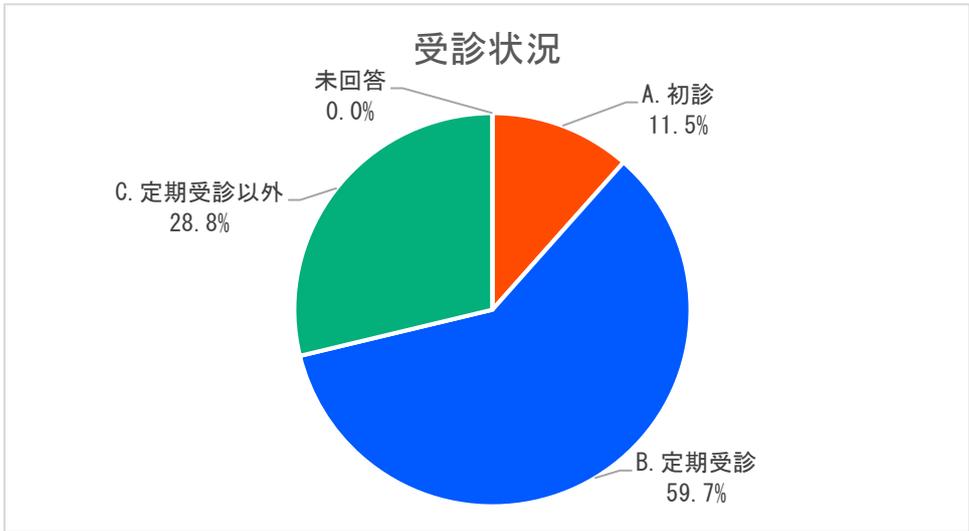
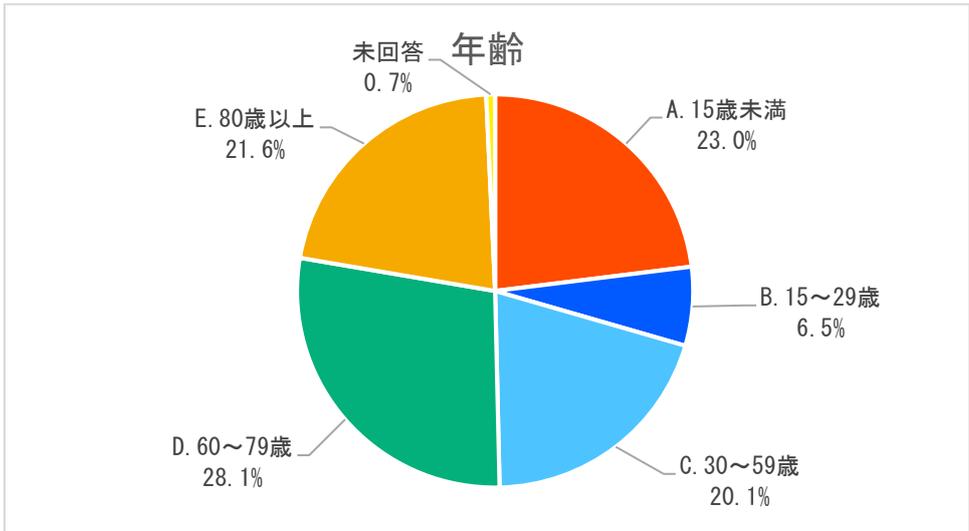
利用希望の有無	A. 利用してみたい	29	20.90%
	B. 利用したくない	35	25.20%
	C. どちらともいえない	73	52.50%
	未回答	2	1.40%
利用したくない理由 (複数回答)	A. 操作がわからない	37	30.60%
	B. 対面の診療がいい	68	56.20%
	C. 通信料が心配	0	0.00%
	D. 自宅(部屋)を見られたくない	1	0.80%
	E. 自分の都合で診察してほしい	7	5.80%
	F. その他	5	4.10%
	未回答	3	2.50%

<インターネットでの診療予約システムについて>

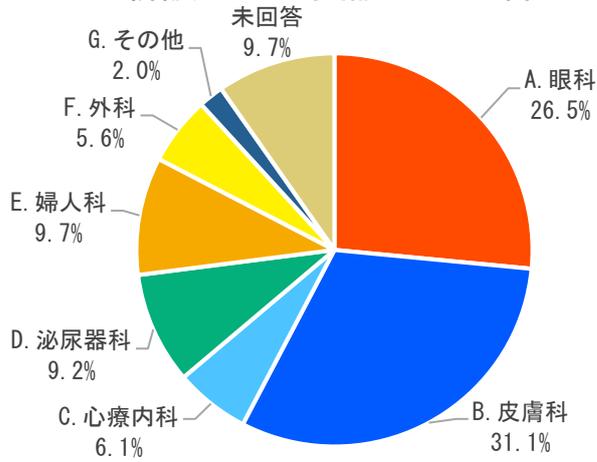
利用希望の有無	A. 導入したら利用してみたい	70	50.30%
	B. 利用したくない	25	18.00%
	C. どちらともいえない	40	28.80%
	未回答	4	2.90%

<その他>

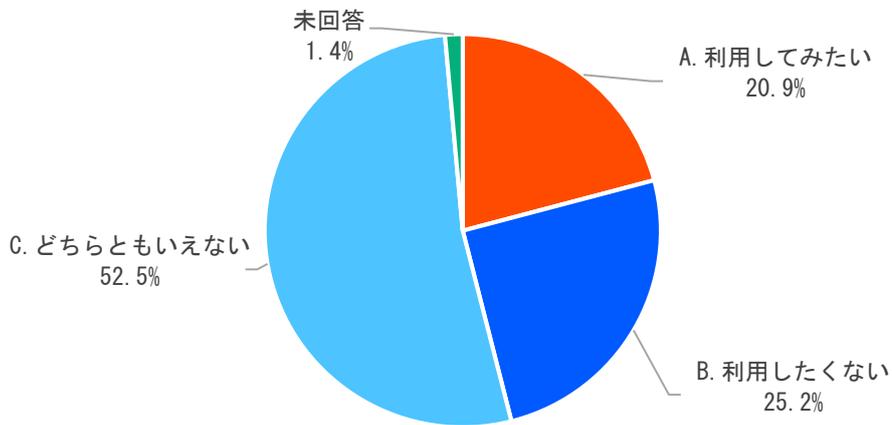
身近の病院受診でき ず困っている方	A. いる	4	2.20%
	B. いない	102	90.60%
	未回答	7	7.20%
身近の介護サービス の必要な方	A. いる	7	5.00%
	B. いない	91	69.80%
	C. すでに利用している	7	18.70%
	未回答	8	6.50%



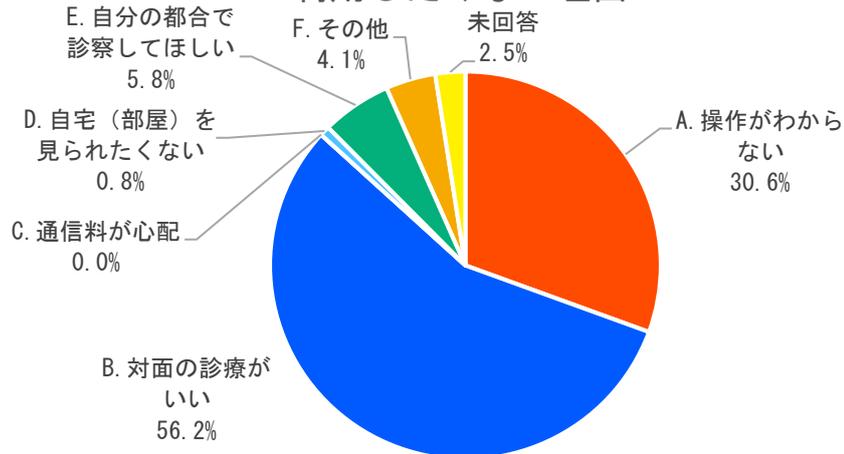
### 新設したら受診したい科



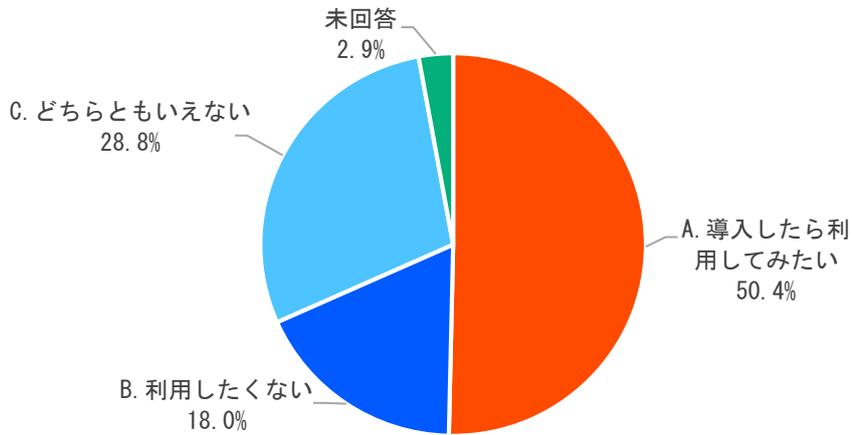
### オンライン診療利用希望の有無



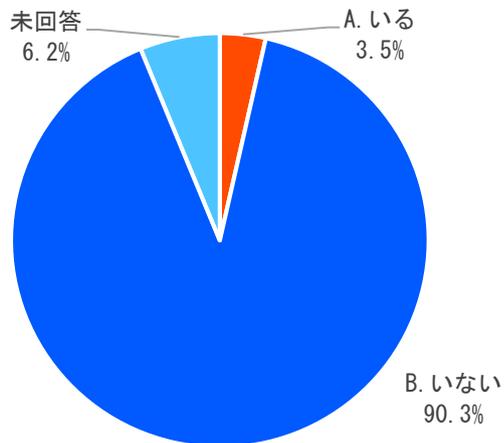
### 利用したくない理由



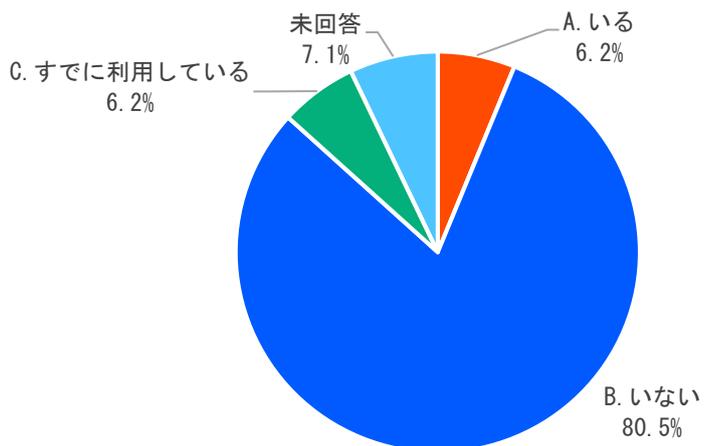
### インターネットでの診療予約システム



### 身近の病院受診できず困っている方



### 身近の介護サービスの必要な方



2. 外来利用者満足度調査 (R4～R6 比較)

回答数 (R4 : 107 枚 R5 : 55 枚 R6 : 120 枚)

医師の態度・言葉遣いについて (%)

	良い	悪い	未回答
R4	99.1	0	0.9
R5	100	0	0
R6	99.2		0.8

医師の診察・説明について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	98.2	0	1.8
R5	100	0	0
R6	98.4	0.8	0.8

受付職員・医療職員の態度・言葉遣いについて (%)

	良い	悪い	未回答
R4	95.4	0.9	3.7
R5	98.0	2.0	0
R6	100	0	0

待合室や診察室の清潔について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	100	0	0
R5	98.0	2.0	0
R6	100	0	0

感染症対策について (%)

	良い	悪い	未回答
R4	97.2	2.8	0
R5	96.0	0	4.0
R6	95.9	3.3	0.8

センターのホームページについて (%)

	わかりやすい	わかりにくい	みていない	未回答
R4	33.9	3.7	57.8	4.6
R5	27.0	0	60.0	13.0
R6	37.5	9.2	52.5	0.8

センター専門外来の認知度について (%)

	知っている	知らない	未回答
R4	27.5	53.2	19.3
R5	31.0	53.0	16.0
R6	27.5	71.7	0.8

小児頭痛外来について (％)

	知っている	知らない	未回答
R4	11.9	64.2	23.9
R5	15.0	65.0	20.0
R6	25.8	71.7	2.5

小児起立性調節障害外来について (％)

	知っている	知らない	未回答
R4	7.3	67.9	24.8
R5	7.0	71.0	22.0
R6	18.3	78.4	3.3

禁煙外来について (％)

	知っている	知らない	未回答
R4	36.7	45.0	18.3
R5	42.0	38.0	20.0
R6	37.5	62.5	0

アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法について (％)

	知っている	知らない	未回答
R4	15.6	61.5	22.9
R5	18.0	62.0	20.0
R6	27.5	72.5	0

認知症患者サポートについて (％)

	知っている	知らない	未回答
R4	16.5	62.4	21.1
R5	31.0	53.0	16.0
R6	21.6	78.4	0

### 3. 令和6年度訪問看護ステーション利用者アンケート集計結果について

○新野珠 金長美奈子 村松栄美子  
大庭恵美 川崎育恵 田中なつみ

[はじめに]

このアンケートの調査目的は、戸田市訪問看護ステーション（以下当ステーション）が提供する訪問看護業務について、利用者の意見や意向を調査検証し、看護サービスの質の向上を目指すことである。ここに、その結果を報告する。

[対象と方法]

対象は令和6年10月時点の利用者68名またはその家族とし別紙1のアンケート用紙を業務実施のために自宅訪問した看護師が、利用者または家族に配布し、調査依頼の説明を行った。

期間は、令和6年10月15日から令和6年11月15日まで実施。回収は職員が訪問時、封したものを直接受け取り、郵送希望者には切手付き封筒をお渡しし、投函していただいた。

[調査結果]

結果は別紙2のとおりである。

・調査票に回答された方は本人が50%、家族が30%、無回答が20%であり、本人の回答が半数であった。

・利用している保険の種類は介護が47%、医療が25%、無回答が28%であった。

質問別の回答は下記の通りになっている。

質問① 職員の身だしなみや態度、言葉遣いなどはいかがですか。

・満足・まあ満足が85%、ふつうが15%であった。

質問② 職員は、訪問時間などの約束は守っていますか。

・満足・まあ満足が93%、ふつうが7%であった。  
質問③ 職員は、本人の身体状況が変化したときや困っている事があったときは、対応していますか。

・満足・まあ満足が93%、ふつうが7%であった。  
質問④ 職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか。

・満足・まあ満足が86%、ふつうが12%、無回答が2%であった。

質問⑤ 職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか。

・満足・まあ満足が83%、ふつうが13%、不満が2%、無回答が2%であった。

質問⑥ 訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか。

・満足・まあ満足が80%、ふつうが15%、やや不満が2%、無回答が3%であった。

質問⑦ 職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか。

・満足・まあ満足が76%、ふつうが18%、やや不満が3%、無回答が3%であった。

質問⑧ 職員は、関係機関へ適切に連絡をとっていますか。

・満足・まあ満足が83%、ふつう17%であった。

質問⑨ 職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか。

・満足・まあ満足が88%、ふつうが10%、やや不満が2%であった。

質問⑩ 職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか。

・満足・まあ満足が86%、ふつうが10%、やや不満が2%、無回答が2%であった。

質問⑪ 本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ。

・満足・まあ満足が78%、ふつうが15%、無回答

が7%であった。

質問⑫ 本人の不安や困った事が軽減した。

・満足・まあ満足が78%、ふつうが15%、無回答が7%であった。

質問⑬ 本人が自宅での生活に自信を持つことができた。

・満足・まあ満足が75%、ふつうが15%、やや不満が2%、無回答が8%であった。

#### [考察]

今回のアンケートは、令和6年10月15日（火）から令和6年11月15日（金）までの期間に、利用者68名に配布し、60名からの回答を得た。昨年度のアンケート内容を見直し、利用者もその家族も理解しやすいよう内容を一部変更した。回答された方は、本人が50%、ご家族が30%、無回答20%であり、直接的な意見を多数得ることが出来たと考えられる。回答率は88%と昨年の79%を上回る結果であった。

各質問に対し、満足との回答は60~85%、まあ満足が5~17%、ふつうが7~18%、やや不満が0~3%、不満が0~2%、無回答が0~8%であった。

当訪問看護ステーションでは、今回の回答結果をもとに、カンファレンスを実施し、今後の訪問看護業務に繋げるよう話し合い、考察を行った。

質問②に対しては、去年はやや不満、不満が5%に対し、今年度は0%であった。職員の異動などで職員体制が変わったり、道路事情により訪問時間に対してご迷惑をお掛けしてしまうことがあるため、予定の時間に遅れそうなときは、早目にお伝えするように心掛けていくことを徹底していきたい。

質問⑥に対しては、満足・まあ満足が80%、ふつうが15%、やや不満が2%、無回答が3%であった。利用者により、ケアの内容が違うことや、職

員の経験年数も違うこともあり、同じ内容の看護の提供は難しい場合がある。職員間で情報共有を行い、ケアによってはマニュアル化していき、どの職員が訪問しても満足していただけるような体制づくりに努めていきたい。

質問⑤⑨⑩に対しては、やや不満・不満の回答がみられた。利用者や、そのご家族の話を丁寧に聴く姿勢や説明が十分ではなかったことが考えられる。利用者側の立場になり、分かりやすい言葉を使い、接していくことを心掛けていきたい。

#### [おわりに]

訪問看護は、限られた時間の中でケアを提供していかなければならない。その限られた時間の中でも、利用者や、そのご家族が満足できるケアを提案し、安心して在宅生活が送れるように、信頼関係を構築していかなければならない。職員は利用者やご家族の声に耳を傾け、ご希望を取り入れながら専門職としてケアを実施、評価をしていきたい。今回のアンケート結果を真摯に受け止め、今後も利用者やそのご家族の想いに寄り添ったケアが提供できるよう研鑽を重ね、更なる訪問看護の充実に努めていきたい。

## 戸田市訪問看護ステーション利用者満足度アンケート票

■ 調査票に回答された方（本人・家族等）

■ 訪問看護を利用している保険の種類（医療保険・介護保険）

■ 次の訪問看護のサービス等について、1～5の5段階評価のうち、あてはまる番号をそれぞれ1つ選び、○印をつけてください。

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
① 職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか。	1	2	3	4	5
② 職員は、訪問時間などの約束は守っていますか。	1	2	3	4	5
③ 職員は、本人の身体状況が変化したときや困っている事があったときは、対応していますか。	1	2	3	4	5
④ 職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか。	1	2	3	4	5
⑤ 職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか。	1	2	3	4	5
⑥ 訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか。	1	2	3	4	5
⑦ 職員は、今後予測される身体の悪化(床ずれや痛み等)を予防するためのケアをしていますか。	1	2	3	4	5
⑧ 職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか。	1	2	3	4	5
⑨ 職員は、本人と家族等の希望や考えを、良く聞いていますか。	1	2	3	4	5
⑩ 職員は、本人及び家族の気持ちの支えになっていますか。	1	2	3	4	5

\*訪問看護を利用する前に比べて…

⑪ 本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ。	1	2	3	4	5
⑫ 本人の不安や困った事が軽減した。	1	2	3	4	5
⑬ 本人が自宅での生活に自信を持つことができた。	1	2	3	4	5

■ 訪問看護を受け、良かったことや改善してほしい事など、日頃からお感じになっていることを、ご自由にお書きください。

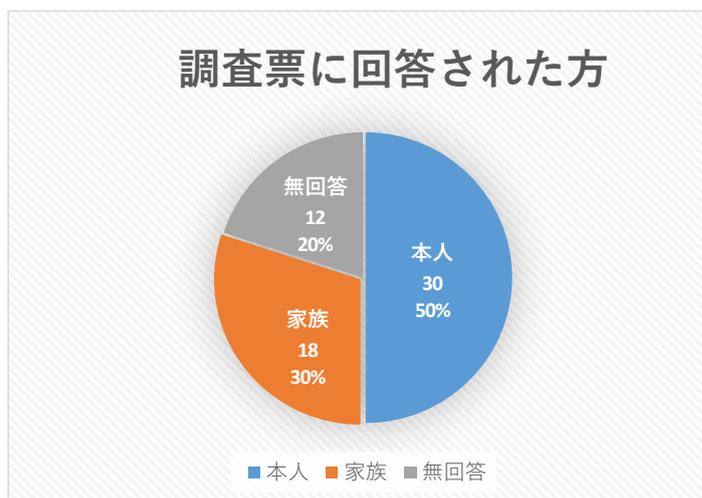
## 戸田市訪問看護ステーション 利用者満足度アンケート結果

別紙 1

(配布数68件、回収60件)

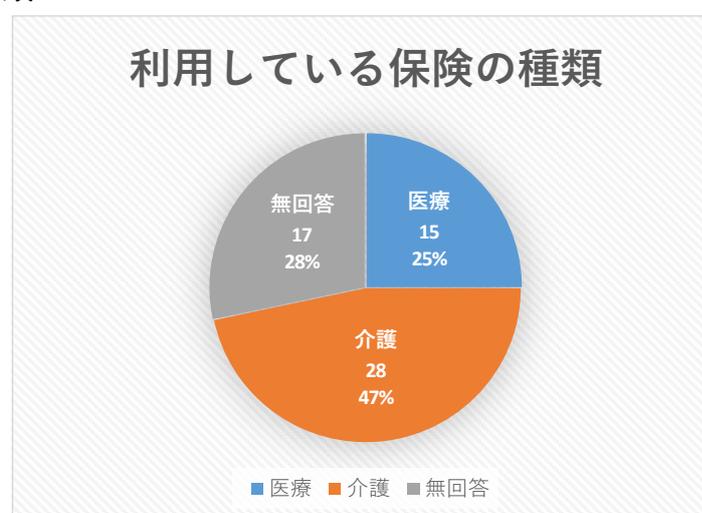
### ○調査票に回答された方

本人	30
家族	18
無回答	12
計	60



### ○利用している保険の種類

医療	15
介護	28
無回答	17
計	60



(令和6年10月15日～11月15日実施)

## 利用者満足度アンケート回答結果

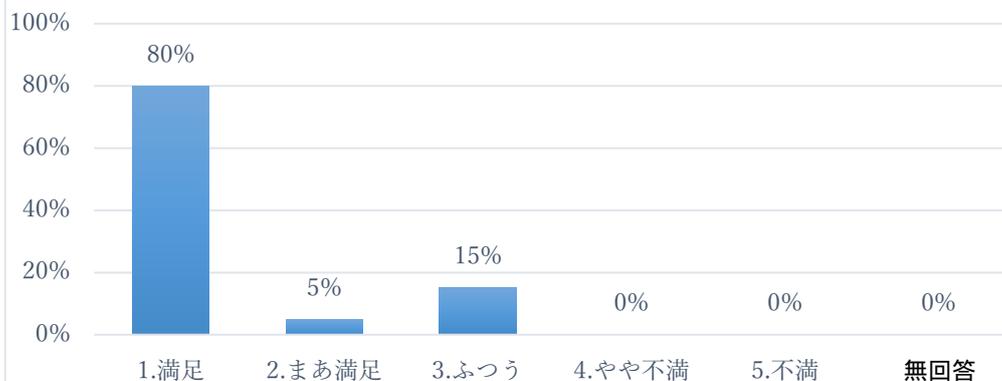
回答者60人

		1.満足	2.まあ満足	3.ふつう	4.やや不満	5.不満	無回答	
①	職員の身だしなみや態度、言葉使いなどはいかがですか	48	3	9	0	0	0	60
②	職員は、訪問時間などの約束は守っていますか	51	5	4	0	0	0	60
③	職員は、本人の身体的状況が変化した時や困っている事があったときは、対応していますか	50	6	4	0	0	0	60
④	職員は、身体状況の変化に合わせて、適切なケアを提供していますか	48	4	7	0	0	1	60
⑤	職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか	46	4	8	0	1	1	60
⑥	訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか	38	10	9	1	0	2	60
⑦	職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか	38	7	11	2	0	2	60
⑧	職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか	45	5	10	0	0	0	60
⑨	職員は、本人と家族等の希望や考えを、良く聞いていますか	46	7	6	1	0	0	60
⑩	職員は、本人及び家族に気持ちの支えになっていますか	47	5	6	1	0	1	60
⑪	本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ	39	8	9	0	0	4	60
⑫	本人の不安や困った事が軽減した	37	10	9	0	0	4	60
⑬	本人が自宅での生活に自信を持つことができた	36	9	9	1	0	5	60

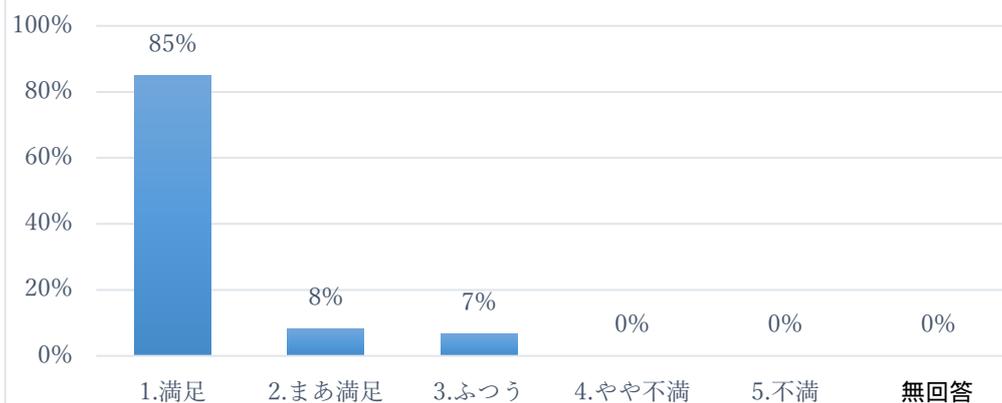
## 別紙2

		1.満足	2.まあ満足	3.ふつう	4.やや不満	5.不満	無回答	
①	職員の身だしなみや態度、言葉使いなど接遇はいかがですか	80%	5%	15%	0%	0%	0%	100%
②	職員は、訪問時間などの約束は守っていますか	85%	8%	7%	0%	0%	0%	100%
③	職員は、本人の身体的状況が変化した時や困っている事があったときは、対応していますか	83%	10%	7%	0%	0%	0%	100%
④	職員は身体状況の変化に合わせて適切なケアを提供していますか	80%	6%	12%	0%	0%	2%	100%
⑤	職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか	77%	6%	13%	0%	2%	2%	100%
⑥	訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか	63%	17%	15%	2%	0%	3%	100%
⑦	職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか	63%	13%	18%	3%	0%	3%	100%
⑧	職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか	75%	8%	17%	0%	0%	0%	100%
⑨	職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか	77%	11%	10%	2%	0%	0%	100%
⑩	職員は本人及び家族に気持ちの支えになっていますか	78%	8%	10%	2%	0%	2%	100%
⑪	本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ	65%	13%	15%	0%	0%	7%	100%
⑫	本人の不安や困った事が軽減した	62%	16%	15%	0%	0%	7%	100%
⑬	本人が自宅での生活に自信を持つことができた	60%	15%	15%	2%	0%	8%	100%

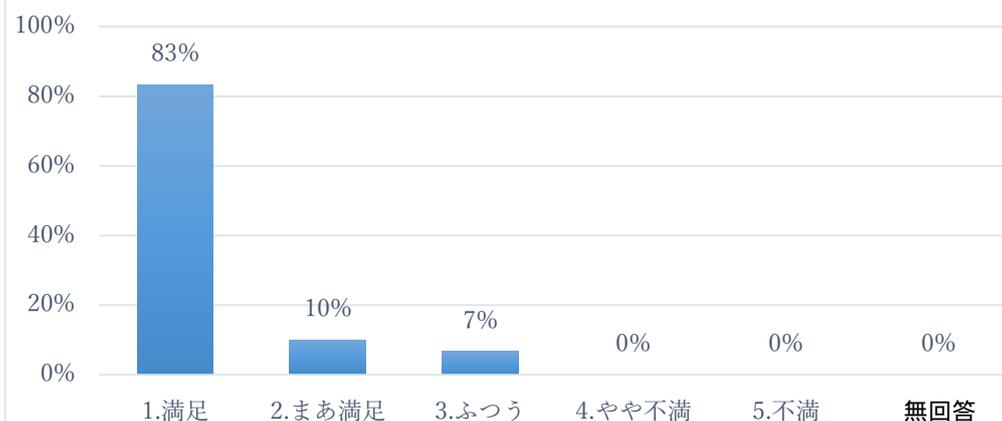
①職員の身だしなみや態度、言葉使いなど接遇は  
いかがですか



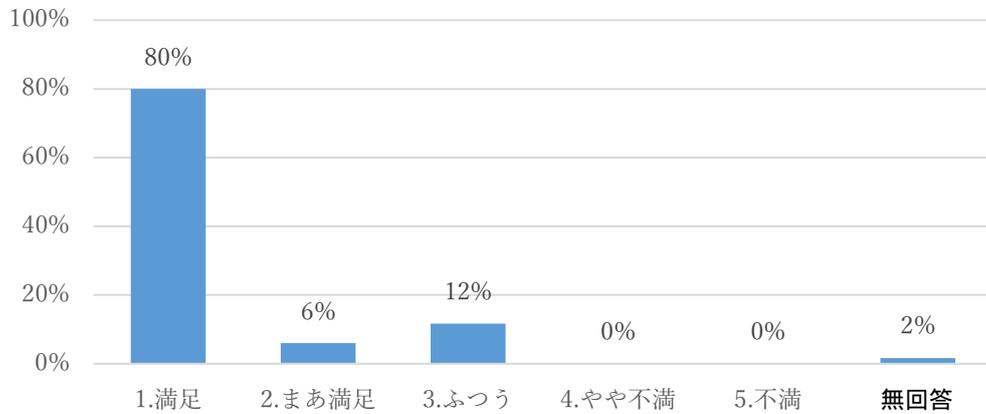
②職員は、訪問時間などの約束は守っていますか



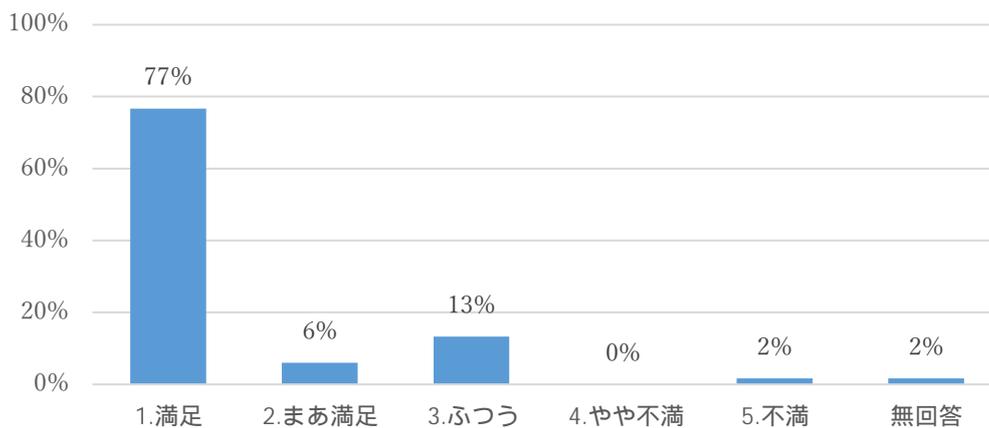
③職員は、本人の身体的状況が変化した時や困って  
いる事があったときは、対応していますか



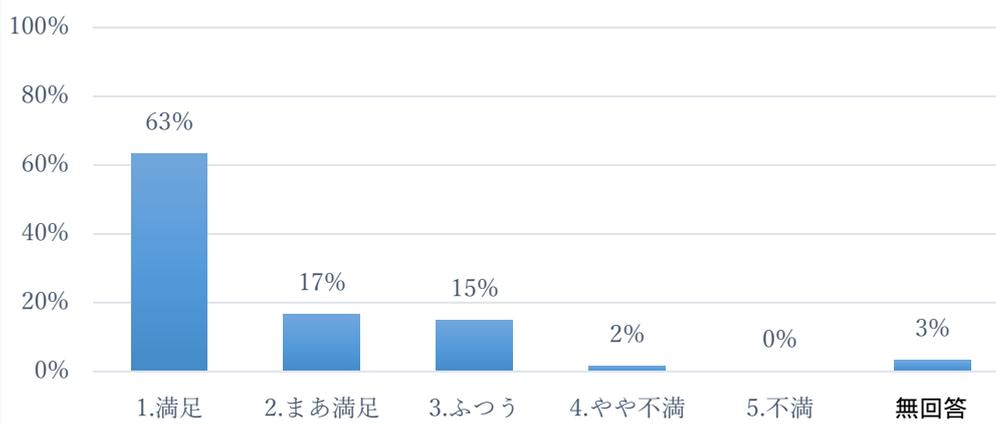
④ 職員は身体状況の変化に合わせて適切なケアを提供していますか



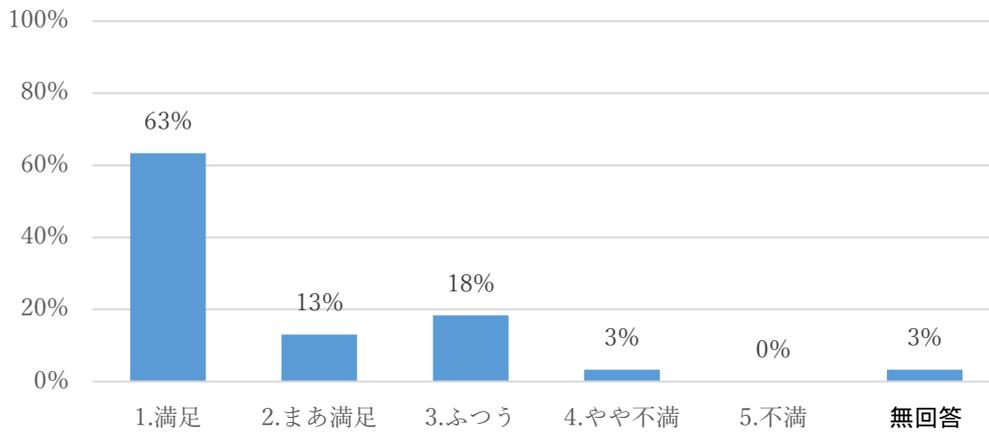
⑤ 職員は、行うケアの内容について十分に説明し、必要なことを行っていますか



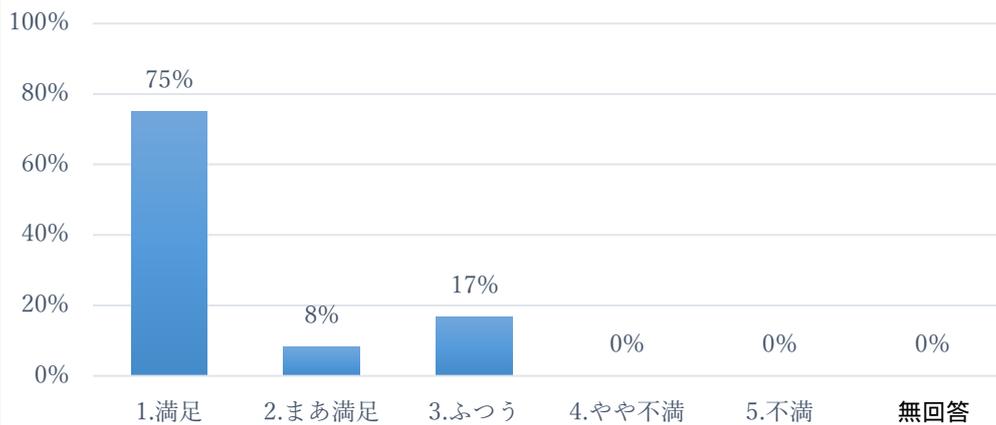
⑥ 訪問する職員が変わっても、同じケアを受ける事ができていますか



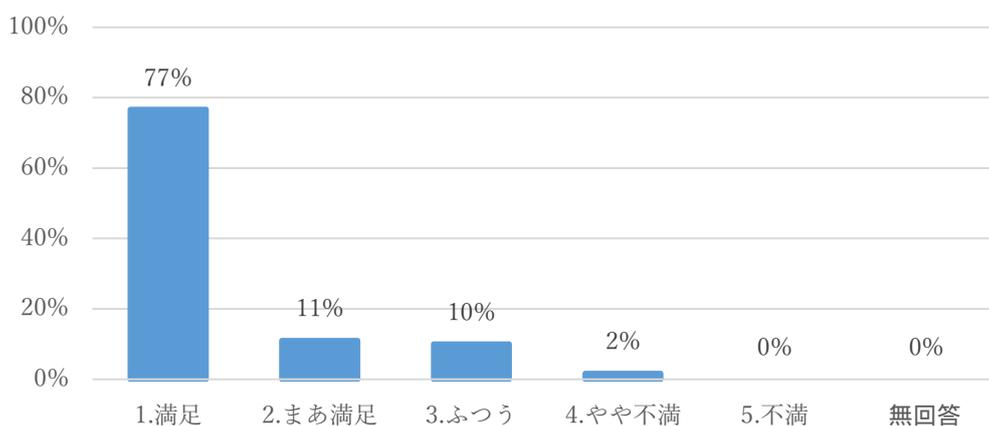
⑦ 職員は、今後予測される身体の悪化（床ずれや痛み等）を予防するためのケアをしていますか



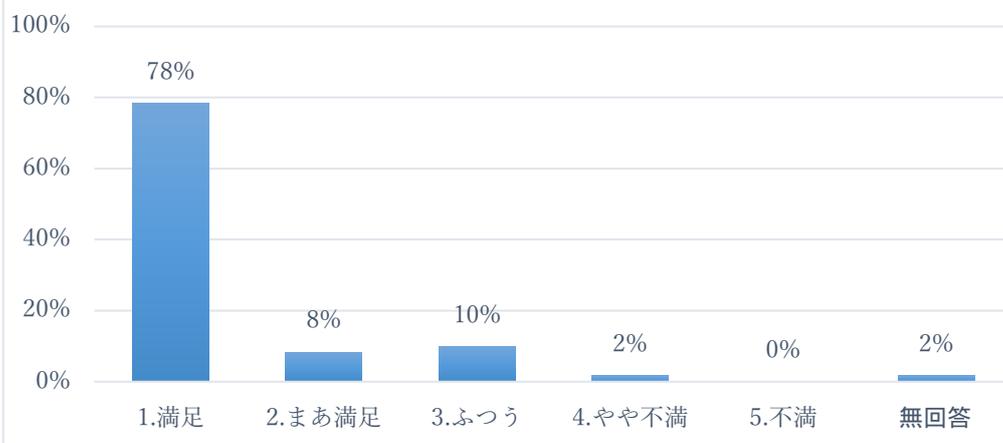
⑧ 職員は、関係機関へ適切に連絡を取っていますか



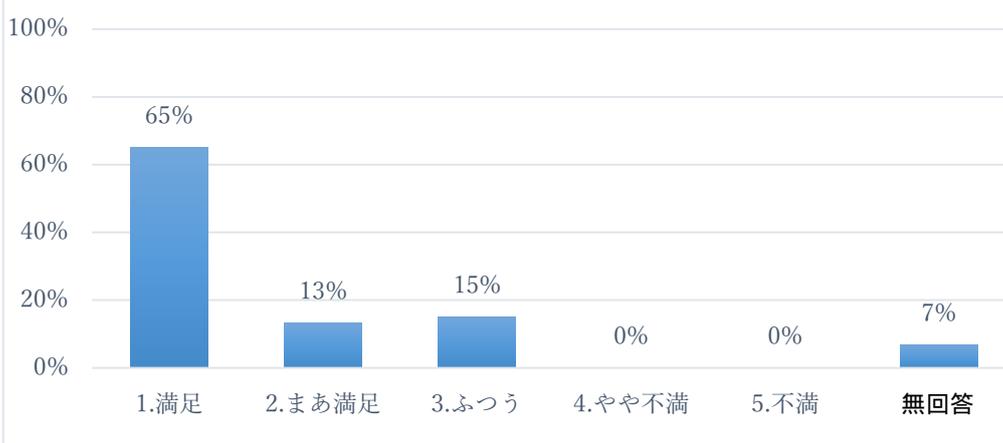
⑨ 職員は、本人と家族等の希望や考えを良く聞いていますか



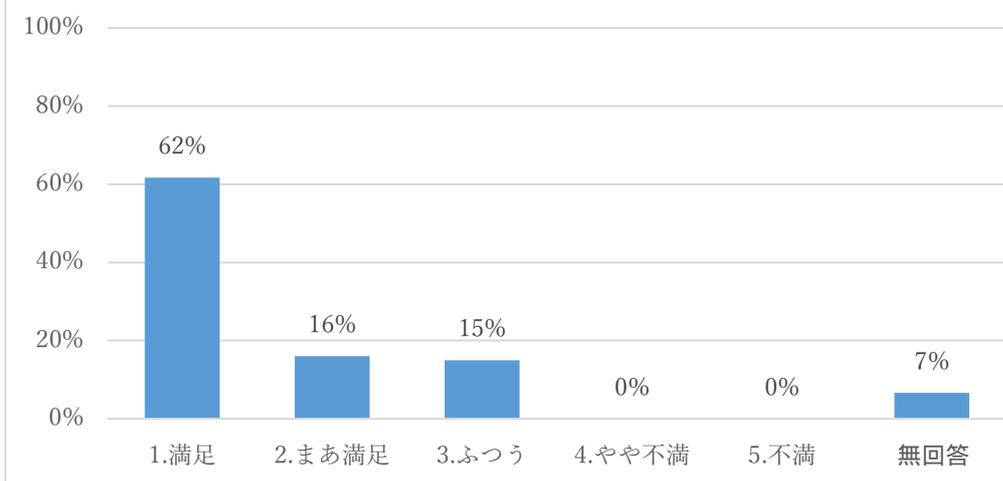
⑩ 職員は本人及び家族に気持ちの支えになって  
いますか



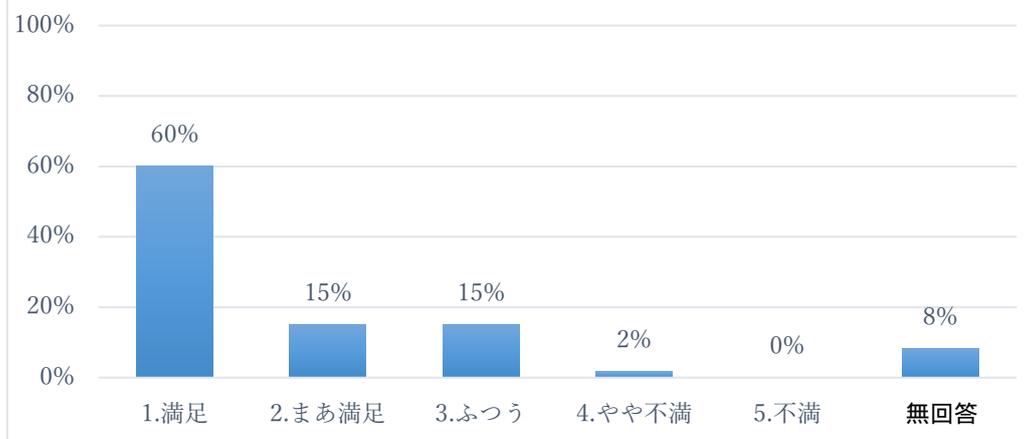
⑪ 本人の身体状況が安定したり、苦痛が和らいだ



⑫ 本人の不安や困った事が軽減した



⑬本人が自宅での生活に自信を持つことができた



## 自由記載まとめ

- ・何も言うことありません。日頃満足しております。
- ・困ったことがあるとすぐに連絡をし、話を聞いてもらい対応していただき大変支えになっています。ありがとうございます。
- ・いつも感謝しています。
- ・家族でもない友人でもない看護師さんと1カ月に1度でもお話ができ、病気の事や不安等聞いてもらえて心が安らぎ励みになります。ありがとうございます。
- ・不安感などが軽減され助言を参考に対処することが出来る。
- ・何でも相談でき不安感が減ってきた。私にとってはとても安心できる2人であります。リハビリを行ってもらうと股関節痛が緩和されます。何でも相談できるので独居生活の不安が軽減して安心して生活が出来ています。ありがとうございます。スタッフの皆様今後もよろしくお願い致します。
- ・今後身体状況の変化に対して、柔軟に対応して頂いているので安心しております。
- ・体調の変化で困るときに、いろいろアドバイスをしていただき、本当に助かっています。毎週訪問していただくことが、家族にとって気持ちの支えになっています。訪問がなかったら困り果てていたと思います。本当に有難く思っています。これからもよろしくお願い致します。
- ・いつも感謝しています。お話をきいていただくだけで、とても心身が安定して、現在は不安も減っていて、来年くらいには服用しなくてもいいくらい改善してきました。おかげ様です。
- ・いつも助けて下さってありがとうございます。いつも感謝しています。
- ・本人、家族からの話を聞いてもらったり相談にのってもらったり助かっています。いつもありがとうございます。
- ・病院の診察ではあまり聞けない小さな事も聞きやすかったです。
- ・部屋が汚いので申し訳なく思っています。いつも楽しいです。ありがとうございます。
- ・外出できてうれしい、続けてほしい。
- ・薬の区分けは助かっています。
- ・担当と直接れんらくがとれる方法がほしい。(急いでる時など)
- ・話をよく聞いてもらって良いと思う！
- ・いつも楽しく優しく寄り添って下さり、本人と家族の拠り所となっています。これからもよろしくお願いいたします。
- ・本人だけでなく介護者のことも気にかけていただき、よく話を聞いてくださり相談にのってくださり、適切なアドバイス、看護をしてくださって感謝しています。これからもよろしくお願いいたします。
- ・体調の一番辛かった時に訪問看護師さんのお世話になり不調な時不安な時も聞いて頂き、お薬の飲み方など自身では、判断、調節が出来なかったので訪問して頂くことで大変心強く、日々安心して過ごすことができました。おかげさまで心身もだんだんと快方にむかうことが出来ました。

- ・毎日の食事や生活、及び健康等について非常に親切に教えて頂いております。何でも相談できて安心して過ごしています。大変感謝しております。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 付録 戸田市介護老人保健施設



# 付録

## 戸田市介護老人保健施設（指定管理）

### 1. 建設の経過

平成元年 3月末	戸田市医療福祉環境調査報告書検討委員会より「老人保健施設建設」の答申あり
“ 6月より	戸田市土地開発公社へ老人保健施設用地買収を依頼
平成 3年2~3月	地質調査(ボーリング)実施
平成 4年10月	戸田市土地開発公社により老人保健施設用地買収を完了
“ 10月 9日	新築設計依頼
平成 5年 3月30日	建築確認申請
“ 3月31日	新築設計完了
“ 6月25日	建築確認許可
“ 9月10日	起工
平成 6年12月 1日	竣工
平成 7年 4月20日	開設（入所者定員60人）
平成26年 8月18日	増築棟着工
平成27年 9月18日	増築棟竣工
平成27年10月 1日	改修工事着工
平成28年 3月15日	改修工事竣工
平成28年 7月 1日	増床（入所者定員80人）
平成28年10月 1日	増床（入所者定員100人）
平成30年 4月 1日	指定管理者制度導入

### 2. 建物の概要

構造	鉄筋コンクリート造4階建
建築面積	2,157.46㎡
延床面積	6,592.74㎡
敷地面積	2,572.16㎡

### 3. 指定管理者

埼玉県秩父郡横瀬町大字横瀬5850番地  
医療法人 健秀会 理事長 荒船 丈一

### 4. 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間

### 5. 事業内容

#### (1) サービスの内容

介護老人保健施設では、要介護状態あるいは要支援状態と認定された者の家庭復帰を目標に、医学的管理における看護や機能回復訓練などの医療ケアを行うとともに、食事、入浴などの日常生活上のサービスを提供します。又、介護方法の相談や指導を行い、家族介護の支援も行います。

ア. 入所サービス

長期入所：おおよそ3カ月で家庭復帰が出来るよう、医師や理学療法士・作業療法士などによる日常生活動作に必要な機能訓練を行い、看護師・介護職員などによる食事、入浴などの日常生活上の支援を行います。

短期入所及び介護予防短期入所

：介護する家族が病気や冠婚葬祭、旅行などで一時的に介護が困難になった際に、短期間の入所サービスを行い日常生活の支援を行います。

イ. 通所サービス

通所リハビリテーション及び介護予防通所リハビリテーション

：通所による機能の回復訓練や、食事、入浴介助などのサービスを行います。

(2) 定員

入所 100床 (短期入所及び介護予防短期入所を含む)

通所リハビリ 30人 (介護予防対象者を含む)

(3) 利用対象者

ア. 長期入所サービスは、介護保険の第一号被保険者及び第二号被保険者で要介護状態と認定された者

イ. 介護予防を含む短期入所・通所サービスは、上記の者と要支援状態と認定された者

(4) ケアプラン

個々の利用者ごとに問題点や課題を把握し、ADLの向上を目標とし個々のケアプランをたて、日課予定表に基づき実行します。また入(通)所者が快適に療養生活を過ごせるよう年間レクリエーション・作業計画に基づき季節に合わせた行事やレクリエーションを行います。

(5) 利用料

区分	入所者		通所者	
日用品費	200円		152円	
教養娯楽費	100円		100円	
おむつ代			実費	
食費	第1段階	300円	550円(昼代+おやつ)	
	第2段階	390円		
	第3段階①	650円		
	第3段階②	1,360円		
	第4段階	1,650円		
居住費 (滞在費)		従来型個室	多床室	特別室料(利用時のみ)
	第1段階	550円	0円	個室 市内居住者 1,570円
	第2段階	550円	430円	市外居住者 3,140円
	第3段階①/②	1,370円	430円	2床室 市内居住者 520円
	第4段階	1,640円	450円	市外居住者 1,040円

令和6年度施設状況報告

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	入所者数	9	11	12	13	8	8	8	9	13	4	13	5	113
	退所者数	5	9	17	8	6	13	8	12	6	11	8	9	112
	月末入所者数	94	97	92	95	97	92	92	89	97	92	97	92	1,126
	入所者延人数	2,804	2,932	2,851	2,913	2,994	2,875	2,857	2,722	2,861	2,902	2,602	2,935	34,248
短期宿泊	利用者実日数	45	87	52	56	42	52	121	95	60	61	66	85	822
	利用者延人数	45	87	52	56	42	52	121	95	60	61	66	85	822

利用者延人数は宿泊1人1日を1人として計算。

戸田市立介護老人保健施設（入所）定員100名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通所 リハビリ	新規登録者数	1	3	0	1	0	2	1	2	2	0	3	1	16
	登録抹消者数	0	4	1	0	0	1	2	0	2	3	3	1	17
	利用者実日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	24	26	310
	利用者延人数	290	305	282	301	295	269	291	284	287	256	264	269	3,393
訪問 リハビリ	新規登録者数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	登録抹消者数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	利用者実日数	4	5	8	9	8	9	8	9	8	8	8	9	93
	利用者延人数	6	7	10	11	10	11	9	9	8	8	8	9	106

通所リハビリ定員30名

戸田市立介護老人保健施設 入所者 市内/市外別内訳	市内住所者	41人
	市外住所者	51人

令和7年3月末現在

(1) 入所・短期入所サービス

ア.入所者の年齢別階層

年齢(歳)		～65	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計
性別	男性	5	3	3	4	8	6	7	3	39
	女性	1	2	2	6	6	18	14	4	53
合計		6	5	5	10	14	24	21	7	92

イ.入・退所の利用状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
長期入所	入所者数	9	11	12	13	8	8	8	9	13	4	13	5	113
	退所者数	5	9	17	8	6	13	8	12	6	11	8	9	112
	延入所者数	2,804	2,932	2,851	2,913	2,994	2,875	2,857	2,722	2,861	2,902	2,602	2,935	34,248
	平均入所者数	93.5	94.6	95.0	94.0	96.6	95.8	92.2	90.7	92.3	93.6	92.9	94.7	93.8
短期入所	要介護者数	9	12	8	11	10	8	9	8	4	7	5	10	101
	要支援者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所者数	7	12	7	14	7	8	8	7	7	5	6	10	98
	延入所者数	45	87	52	56	42	52	121	95	60	61	66	85	822
	平均入所者数	1.5	2.8	1.7	1.8	1.4	1.7	3.9	3.2	1.9	2.0	2.4	2.7	2.3
合計	入所者 (+ +)	18	23	20	24	18	16	17	17	17	11	18	15	214
	延入所者	2,849	3,019	2,903	2,969	3,036	2,927	2,978	2,817	2,921	2,963	2,668	3,020	35,070
	稼働率(%)	95.0	97.4	96.8	95.8	97.9	97.6	96.1	93.9	94.2	95.6	95.3	97.4	96.1

ウ.入退所者の入所前及び退所先別人数

入所前所在	入所区分	入所数	退所数	退所先			
				家庭	医療機関	福祉・老人保健施設	死亡
家庭	長期	5	9	5	2	2	0
	短期	91	84	80	1	3	0
医療機関	長期	84	84	6	30	36	12
	短期	10	12	0	0	12	0
社会福祉施設 老人保健施設	長期	26	22	2	8	8	4
	短期	0	0	0	0	0	0
合計	長期	115	115	13	40	46	16
	短期	101	96	80	1	15	0
	合計	216	211	93	41	61	16

エ.退所者の在所期間

		15日未満	15日～ 1ヵ月未満	1ヵ月～ 3ヵ月未満	3ヵ月～ 6ヵ月未満	6ヵ月～ 1年未満	1年以上	計
性別	男性	1	1	8	10	8	11	39
	女性	2	2	8	7	11	23	53
合計		3	3	16	17	19	34	92

オ.退所者の平均在所日数

区分	平均在所日数
長期入所者	352 日
短期入所者	10 日

カ.入所者の市内外別の利用状況

市内外別	人数(人)	割合(%)
市内居住者	41	44.6
市外居住者	51	55.4
合計	92	

キ.入所者の要介護度

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	1	8	9	13	8	39
女性	0	0	1	7	14	22	9	53
合計	0	0	2	15	23	35	17	92
割合	0	0	2.2	16.3	25	38	18.5	100

ク.リハビリテーション実施人数(入所者)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別訓練 (加算対象)	1,108	1,010	849	780	881	715	574	639	463	684	589	769	9,061
個別訓練 (その他)	820	948	840	979	963	954	1,045	901	761	949	808	901	10,869
個別訓練 (ショート)	43	85	45	51	41	44	117	80	43	59	64	80	752
運動療法 (マット体操)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,971	2,043	1,734	1,810	1,885	1,713	1,736	1,620	1,267	1,692	1,461	1,750	20,682

サ. 施設行事 2024年度

時 期	行事タイトル	
3月31日	春のお花見会	桜咲かず。外気浴を楽しむ 開花予定の都合で4月レクを3/31実施
5月26日	運動会	輪運びリレー、玉入れを楽しむ
6月16日	あじさい会	ゲームをして、水ようかんを食べ楽しむ
7月7日	七夕会	七夕の飾りつけ。ゲームしアイスクリームを食べる
8月11日	納涼会	輪投げ、ポーリング、夏にちなんだカラオケ曲を楽しむ
9月15日	敬老会	長寿のお祝い
10月20日	秋祭り	業務都合により中止。おやつのみ提供
11月20日	芋煮会	芋綱引き、モグラたたきを楽しむ。昼食に芋煮を楽しむ
12月15日	クリスマス会	クリスマス、ケーキを楽しむ。プレゼントを用意。クリスマスの歌と踊り
1月3日	新年会	初詣（手作りの鳥居、賽銭箱）、おやつにお汁粉を楽しむ
2月9日	節分豆まき	職員扮する鬼に豆を当てる。
3月2日	ひな祭り	おやつ（イチゴババロアクリームのせ）を楽しむ。ひな人形観覧
		毎月、誕生日会を実施（プレゼント誕生日カード等）

シ. ボランティア等受入状況（R2.3月から中止しております）

団体名	内 容
書道教室（施設職員）	未実施
絵手紙ボランティア （ひまわりの会）	未実施
切り絵	未実施
歌声クラブ	未実施

R7年度より再開予定

(2) 通所リハビリテーションサービス

ア.通所登録者数及び年齢別階層

年齢(歳)		～65	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～	計	平均年齢
性別	男性	3	0	3	3	8	4	2	1	24	79
	女性	0	1	1	1	4	5	3	1	16	85
合計		3	1	4	4	12	9	5	2	40	82

イ.通所者の利用状況

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施日数		26	27	25	27	27	25	27	26	26	24	24	26	310
通所者数 (延べ数)	要介護	273	288	275	294	288	260	278	270	273	241	249	249	3,238
	要支援	17	17	7	7	7	9	13	14	14	15	15	20	155
	計	290	305	282	301	295	269	291	284	287	256	264	269	3,393
1日平均通所者数		11.2	11.3	11.3	11.1	10.9	10.8	10.8	10.9	11.0	10.7	11.0	10.3	10.9
送迎	バス・ワゴン	275	287	261	277	272	245	268	261	268	230	249	253	3,146
	家族	15	18	21	23	19	24	23	23	19	26	15	16	242
入浴	特別浴室	191	195	191	215	200	176	186	183	185	34	126	159	2,041

ウ.通所者の要介護度数

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	1	2	6	9	3	3	0	24
女性	1	0	7	5	2	1	0	16
合計	2	2	13	14	5	4	0	40
割合	5	5	32.5	35	12.5	10	0	100

エ.リハビリテーション実施人数(通所者用)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
個別訓練(加算対象)	26	26	19	24	7	0	0	0	7	7	16	11	143
個別訓練(その他)	262	278	259	272	286	266	288	284	280	249	248	257	3,229
個別訓練(ショート)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	288	304	278	296	293	266	288	284	287	256	264	268	3,372